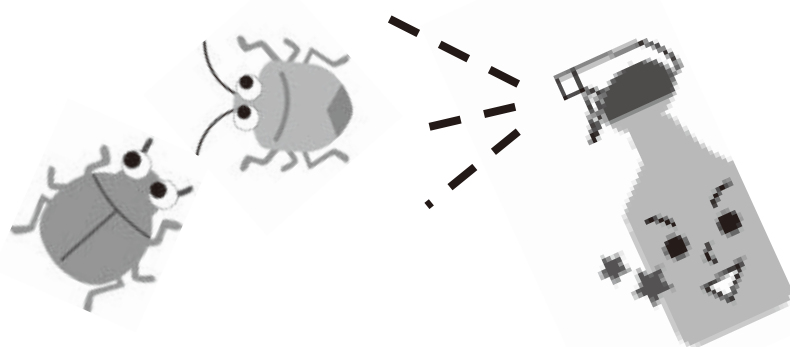




ご自由にご覧ください



家庭園芸薬品検索ガイド

農薬適用一覧表 「作物別索引」



花・野菜・ハーブ・庭木・果樹
病気・害虫でお困りの方へ



2025年版(2024年10月31日現在)

住友化学園芸 適用一覧表 作物別索引(2024/10/31 現在)

■本書の取り扱いについて

本書は住友化学園芸(株)で取り扱っている農薬を、2024/10/31 現在の農薬登録に基づき、作物別索引として取りまとめたものです。

農薬登録の内容は、不定期に追加、変更、削除されることがあります。

また本書では使用時期、使用方法、使用回数、使用量などについては省略して記載している場合もありますので、薬剤の取り扱いについては必ずその薬剤の説明書をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

なお登録内容の変更以前に発売された商品の説明書には、本書の内容が反映されていない場合もありますので、ご了承ください。

■本書の見方

※使用時期 : その薬剤を使用できる収穫前の日数を示します。「ー」=設定無し

※総使用回数 : 栽培期間中、又は庭木や果樹などでは一年間に使用できるその薬剤及びその薬剤の有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

例:「3 回/他 5 回(散布 3 回、灌注 2 回)」=「本剤 3 回以内、他の同じ有効成分を含む農薬の総使用回数が 5 回以内(散布は 3 回以内、土壌灌注は 2 回以内)」。

有効成分の略称:「アセタ」=「アセタミプリド」、「アセフェ」=「アセフェート」、

「エトキ」=「エトキサゾール」、「カリ」=「炭酸水素カリウム」、「還」=「還元澱粉糖化物」、

「キノ」=「キノキサリン系」、「キャブ」=「キャプタン」、「クロ」=「クロチアニジン」、

「シイタケ」=「シイタケ菌糸体抽出物」、「シフルフェ」=「シフルフェナミド」、

「脂肪」=「脂肪酸グリセリド」、「ダイ」=「ダイアジノン」、

「チオ」=「チオファネートメチル」、「調」=「調合油」、「銅」=「塩基性塩化銅」、

「トリフ」=「トリフルミゾール」、「トリ」=「トリホリン」、

「BT」=「バチルスチューリングエンシス菌の生芽胞及び産生結晶毒素(BT 剤)」、

「ビフェ」=「ビフェナゼート」、「ピリ」=「ピリダリル」、「ピレ」=「ピレトリン」、

「フェン」=「フェンプロパトリン」、「フル」=「フルアジナム」、「ベノ」=「ベノミル」、

「ペル」=「ペルメトリン」、「ベンチ」=「ベンチアバリカルブイソプロピル」、

「マラ」=「マラソン」、「マン」=「マンデストロビン」、「ミク」=「ミクロブタニル」、

「メタ」=「メタアルデヒド」、「メパニ」=「メパニピリム」

☆: 作物名の左の欄に☆印がついているものは 2024 年 1 月 1 日~2024 年 10 月 31 日の間で新規もしくは登録内容に変更があった薬剤です。

使用量の単位の読み替え方:「kg/10a」 = 「g/m²」(例 30~40 kg/10a = 30~40g/m²)

使用液量の単位の読み替え方:「L/10a」 = 「ml/m²」(例 100~300L/10a = 100~300ml/m²)

型剤	商品名	成分名及び分類
スプレー剤	ナメトックススプレー	メタ[虫:その他の合成殺虫剤]
	パイベニカVスプレー	ピレ[虫:ピレスロイド系]
	ピュアベニカ	食酢[虫菌:食品成分由来]
	ベニカ A スプレー	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ベニカXスプレー	ペル[虫:ピレスロイド系] ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカXネクストスプレー	還[虫菌:食品成分由来] クロ[虫:ネオニコチノイド系] ピリ[虫:UN*] ペル[虫:ピレスロイド系] マン[菌:ストロビルリン系]
	ベニカXファインスプレー	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系] メパニ[菌:アニリノピリミジン系]
	ベニカグリーンVスプレー	フェン[虫:ピレスロイド系] ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカJスプレー MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系]
	ベニカナチュラルスプレー	還[虫菌:食品成分由来] 調[虫菌:食品成分由来] BT[虫:天然物由来]
	ベニカ V フレッシュスプレー	還[虫菌:食品成分由来] クロ[虫:ネオニコチノイド系] マン[菌:ストロビルリン系]
	ベニカベジフルVスプレー	クロ[虫:ネオニコチノイド系] ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカベジフルスプレー	クロ[虫:ネオニコチノイド系]
	ベニカマイルドスプレー	還[虫菌:食品成分由来]
	マイローズ殺菌スプレー	ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	GF モストップジンRスプレー	アセタ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系] チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]
	モスピラン・トップジンMスプレー	アセタ[虫:ネオニコチノイド系] チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]
エアゾル剤	GF オルトラン C	アセフェ[虫:有機リン系] MEP[虫:有機リン系] トリ[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	カイガラムシエアゾール	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系]
	園芸用キンチョール E	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ベニカXファインエアゾール	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系] メパニ[菌:アニリノピリミジン系]
	ベニカケムシエアゾール	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系]
粒剤	オルトラン DX 粒剤	アセフェ[虫:有機リン系] クロ[虫:ネオニコチノイド系]
	家庭園芸用 GF オルトラン粒剤	アセフェ[虫:有機リン系]
	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤 3	ダイ[虫:有機リン系]
	三明デナポン粒剤 5	NAC[虫:カーバメート系]
	ナメトックス粒剤	メタ[虫:その他の合成殺虫剤]
	ベニカ X ガード粒剤	クロ[虫:ネオニコチノイド系] BT[菌:天然物由来]
	ベニカ BT 殺菌粒剤	BT[菌:天然物由来]

* 作用機構が不明あるいは不明確な剤

ペレット剤	サンケイデナポン 5%ベイト	NAC[虫:カーバメート系]
	ナメナイト	メタ[虫:その他の合成殺虫剤]
	ネキリベイト	ペル[虫:ピレスロイド系]
ハウス剤	ナメトックスハウス	メタ[虫:その他の合成殺虫剤]
乳剤・液剤・水和剤・フロアブル剤(殺虫剤)	アーリーセーフ	脂肪[虫菌:天然物由来]
	GF オルトラン液剤	アセフェ[虫:有機リン系]
	家庭園芸用 GF オルトラン水和剤	アセフェ[虫:有機リン系]
	オルチオン乳剤	アセフェ[虫:有機リン系] MEP[虫:有機リン系]
	スミソン乳剤	マラ[虫:有機リン系] MEP[虫:有機リン系]
	家庭園芸用スミチオン乳剤	MEP[虫:有機リン系]
	ST ゼンターリ顆粒水和剤	BT[虫:天然物由来]
	ダニ太郎	ビフェ[ダニ:ヒドラジン系]
	バロックフロアブル	エトキ[ダニ:オキサゾリン系]
	ベニカR乳剤	フェン[虫:ピレスロイド系]
	ベニカX乳剤	ペル[虫:ピレスロイド系] ミク[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカS乳剤	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ベニカ水溶剤	クロ[虫:ネオニコチノイド系]
	ベニカベジフル乳剤	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ベニカマツケア	クロ[虫:ネオニコチノイド系]
	家庭園芸用マラソン乳剤	マラ[虫:有機リン系]
	モスピラン液剤	アセタ[虫:ネオニコチノイド系]
乳剤・液剤・水和剤(殺菌剤)	サンケイエムダイファー水和剤	マンネブ[菌:有機硫黄殺菌剤]
	サンケイオーソサイド水和剤 80	キャブ[菌:有機塩素系]
	家庭園芸用カリグリーン	カリ[菌:無機殺菌剤]
	サンボルドー	銅[菌:銅殺菌剤]
	STサブロール乳剤	トリ[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	STダコニール 1000	TPN[菌:有機塩素系]
	家庭園芸用トップジンMゾル	チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]
	パンチョTF顆粒水和剤	シフルフェ[菌:アミド系] トリフ[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	GFベンレート水和剤	ベノ[菌:ベンゾイミダゾール系]
	兼商モレスタン水和剤	キノ[菌(虫):キノキサリン系]
	GFワイドヒッター顆粒水和剤	ベンチ[菌:アミノ酸アミドカーバメート系] TPN[菌:有機塩素系]
粉剤	石原フロンサイド粉剤	フル[菌:その他の合成殺菌剤]
ペースト剤	トップジンMペースト	チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]

●適用作物のグループ化について

- ・農薬取締法改正により一部の作物では「いも類」「根菜類」といった作物群での登録が認められるようになりました。作物群名は下記の一覧表の通りですが、グループ化されていない作物は従来通り、作物名毎の登録もあります。
- ・適用作物群に属する作物またはその新品種に該当する薬剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお病害虫防除所または販売店と相談することが望ましいです。

※は食用及び家畜飼料の両方に利用される農作物

*「なばな類（茎葉及び花蕾を収穫するもの）」には「太田かぶ」が含まれます。

大作物群	中作物群	小作物群	作物名
野菜類	いも類	ー	アメリカホドイモ、かんしょ、きくいも、キャッサバ、こんにやく、さといも、ちよろぎ、はすいも（塊茎）、ばれいしょ、みずいも、ヤーコン、やまのいも
	根菜類	ー	うこん、かえんさい、かのこそう、かぶ、甘草、ごぼう、しょうが、葉しょうが、食用あまごころ、食用ききょう（根）、西洋ごぼう、セルリアック、だいこん、チコリ（根株）、てんさい※、にんじん、にんじん（葉）、パースニップ、はつかだいこん、紫うこん、もりあざみ、薬用にんじん、わさびだいこん
	鱗茎類	鱗茎類（根物）	たまねぎ、葉たまねぎ、食用ゆり、にんにく、葉にんにく、のびる、ベルギーエシャロット、らっきょう
		鱗茎類（葉物）	あさつき、ぎょうじゃにんにく、チャイブ、にら、にら（花茎）、にんにく（花茎）、ねぎ、わけぎ
			作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
	豆類（種実）	ー	あずき、いんげんまめ、えんどうまめ、ささげ、そらまめ、だいず※、なたまめ、ふじまめ、べにばないんげん、らっかせい
	豆類（未成熟）	ー	えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、未成熟ささげ、未成熟しかくまめ、未成熟そらまめ、未成熟なたまめ、未成熟ふじまめ
	うり類	うり類（未成熟）	赤毛ウリ、エホバク、きゅうり、きゅうり（花）、食用ひょうたん、食用へちま、しろり、ズッキーニ、ズッキーニ（花）、とうがん、にがうり、はやとり、ゆうがお
		うり類（成熟）	かぼちゃ、すいか、漬物用すいか、ツノニガウリ、まくわうり、漬物用まくわうり、メロン、漬物用メロン
	なす科果菜類	ー	しょくようほおずき、トマト、ミニトマト、なす
		ピーマン及びとうがらし類	甘長とうがらし、かぐらなんばん、きだちとうがらし、ししとう、とうがらし、ハバネロ、ピーマン、ピカンテ
	あぶらな科野菜（花蕾及び茎）	はなやさい類	カリフラワー、茎ブロッコリー、ブロッコリー
		作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。	
		あぶらな科茎野菜	コールラビ、ザーサイ
	葉菜類	非結球あぶらな科葉菜類	あざみな、あじみな、あぶらな、飯田冬菜、潮江菜、海野（茎葉）、大高菜、大山そだち、カーボロネロ、かぶな、かほくな、からしな、ケール、ケールッコラ、こまつな、さがみグリーン、さぬきな、四川搾菜（茎葉）、千宝菜、タアサイ、体中菜、たかな、食べて菜、チンゲンサイ、チンゲンルッコラ、てごろ菜、なずな、なばな類*、のざわな、パクチョイ、畑わさび、畑わさび（根茎）、畑わさび（葉）、非結球はくさい、非結球メキャベツ、ひろしまな、べんり菜、みずな、餅菜、山形みどりな、ラファノブラシカ、ルッコラ、わさびな
		作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。	
		<i>Brassica rapa</i> , <i>B. oleracea</i> , <i>B. juncea</i> 又はこれらの交配種で、非結球の茎葉又は茎葉及び花蕾を収穫するものも含まれる（根菜類、結球あぶらな科葉菜類、はなやさい類及びあぶらな科茎野菜に含まれる作物は除く）。	
		結球あぶらな科葉菜類	キャベツ、はくさい、メキャベツ
		作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。	
		せり科葉菜類	あしたば、キャラウエイ（葉）、きんさい、コリアンダー（葉）、せり、セルリー、チャービル、ディル（葉）、とうき（葉）、パセリ、はまぼうふう（葉）、フェネル（葉）、ぼたんぼうふう、みつば
		レタス類	エンダイブ、トレビス、非結球レタス、ブンタレッタ、レタス
		レタス類以外のきく科葉菜類	カレープラント、きく（葉）、こおにたびらこ、ごまな、さわあざみ、しゅんぎく、食用西洋たんぽぽ、すいぜんじな、タラゴン、葉ごぼう、ははこぐさ、ほそばわだん、もみじがさ、ヤーコン（茎葉）、よぶすまそう、よめな、よもぎ
		しそ科葉菜類	えごま（葉）、オレガノ、しそ、セージ、タイム、バジル、はっか、マジョラム、レモンパーム、ローズマリー
		ヒユ科葉菜類	アマランサス（茎葉）、おかひじき、ふだんそう、ほうれんそう
		ー	アイスプラント、あかざかずら（オカワカメ）、うこぎ、えびすぐさ（茎葉）、エルバステラ、エンサイ、おかのり、おらんだわれもこう、かわらけつめい、かんしょ（茎葉）、きゅうり（葉）、食用すいば、食用すべりひゆ、ストリードロ、つるな、つるむらさき、とうがらし（葉）、どくだみ、はこべ、はぶそう（茎葉）、ポリジ、マーシュ、モロヘイヤ、やなぎたで、ゆきのした、レモングラス、レモンパーベナ
	茎野菜類	ずいき類	さといも（葉柄）、はすいも（葉柄）、みずいも（葉柄）
		ふき類	つわぶき、ふき
		ー	アスパラガス、いたどり（芽）、うど、くきちしゃ、くさそてつ、ぜんまい、フローレンスフェネル、ルバーブ、わらび

大作物群	中作物群	小作物群	作物名
野菜類	食用花	—	かんぞう（花）、しそ（花穂）、しゅんぎく（花）、食用あさがお、食用アスター、食用アリッサム、食用インパチェンス、食用エキザカム、食用カーネーション、食用ぎく、食用金魚草、食用きんせんか、食用コスモス、食用シネリア、食用ジャメスプリテニア、食用ストック、食用せんにちこう、食用トルコギキョウ、食用トレニア、食用ナスタチウム、食用なでしこ、食用パンジー、食用ヒメヒマワリ、食用プリムラ、食用フロックス、食用ペゴニア、食用ペチュニア、食用べにばな（花）、食用ペンタス、食用マーガレット、食用マリーゴールド、食用ミニバラ、食用モモイロタンポポ、食用やぐるまぎく、食用ラベンダー、食用リナリア、食用ルドベキア、花オクラ
	—	—	アーティチョーク、あけび（茎葉）、あまちゃ、いちご、いちよう（葉）、うめ（花）、オクラ、オリーブ（葉）、ガーデンハックルベリー、かき（葉）、カモミール、ぎぼうし、グアバ（葉）、くこ（果実）、くこ（葉）、くり（葉）、クレソン、くわい、サフラン、さんしょう（葉）、じゅんさい、食用アジアンタム、食用アロエ、食用おやまぼくち、食用かえで（葉）、食用桑（葉）、食用月桂樹、食用さくら（葉）、食用さくら（花）、食用サボテン、食用べにばな（茎葉）、食用ほおのき（葉）、たけのこ、たらぬき、チコリ、とちゅう（葉）、なんてん（葉）、パニラ、ひきおこし、ひし、びわ（葉）、ふき（ふきのとう）、ほうきぎ、まこもたけ、みょうが（茎葉）、みょうが（花穂）、もも（花）、やぶかんぞう（茎葉）、やまのいも（むかご）、ヤングコーン、れんこん、ローゼル、わさび、わさび（根茎）
きのこ類	—	—	えのきたけ、エリンギ、しいたけ、なめこ、ひらたけ、ぶなしめじ、まいたけ、マッシュルーム
穀類	—	—	稲※、そば
	麦類	—	えんぱく※、大麦※、小麦※、ライ麦※
	ヒユ科雑穀類	—	アマランサス（種子）、キノア
	イネ科雑穀類	—	あわ、きび、食用ソルガム※、はとむぎ、ひえ
	とうもろこし	—	とうもろこし（子実）※、未成熟とうもろこし
—	—	—	えごま（種子）、えびすぐさ（種子）、キャラウェイ（果実）、からしな（種子）、こしょう、ごま※、コリアンダー（果実）、さとうきび、しそ（種子）、食用亜麻、食用おおぼこ（種子）、食用べにばな（種子）、食用綿実、茶、ディル（種子）、なたね※、はぶそう（種子）、ひまわり（種子）、フェネル（種子）、ペぽかぼちゃ（種子）、ホップ
飼料作物	牧草	—	いね科牧草、まめ科牧草
	飼料用とうもろこし	—	飼料用とうもろこし（青刈り）、飼料用とうもろこし（子実）
	—	—	飼料用えんぱく、飼料用さとうきび、ソルガム
果樹類	かんきつ	—	天草、アンコール、伊予柑、愛媛県試第 28 号（紅まどんな）、大紅みかん、オレンジ、カープチー、かぼす、カラ、河内晩柑、清見、きんかん、グレープフルーツ、サガMANDARIN、サマーフレッシュ、シークワサー、じゃばら、不知火、すだち、せとか、セミノール、タロガヨ、たんかん、長門ユズキチ、なつみかん、ネーブル、はっさく、はるか、はるみ、はれひめ、日向夏、フィンガーライム、ぶんたん、平兵衛酢、ぼんかん、マーコット、みかん、ゆず、ライム、レモン ミカン（ <i>Citrus</i> ）属、キンカン（ <i>Fortunella</i> ）属、カラタチ（ <i>Poncirus</i> ）属又はこれらの交配種で、概ね偏球形、球形又は卵形の果実を収穫するものは、これらの作物群に含まれる。
	仁果類	—	かりん、なし、びわ、マルメロ、りんご
	核果類	もも類	もも、ネクタリン
		小粒核果類	あんず、うめ、すもも 作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
		—	おうとう
	ベリー類等の小粒果実類	—	ぶどう
		ベリー類	アロニア、がまづみ、ぐみ、シーベリー、食用桑（果実）、すぐり、ハスカップ、ふさすぐり、ブラックベリー、ブルーベリー、ボイセンベリー、やまもも、ラズベリー
	—	—	アーモンド、あけび（果実）、アセロラ、アテモヤ、アボカド、いちじく、いちよう（種子）、インドナツメ、オリーブ、カカオ、かき、カニステル、キウイフルーツ、グアバ（果実）、くり、くるみ、コーヒーク、ゴレンシ、ざくろ、サボジラ、さるなし、さんしょう（果実）、ジャボチカバ、食用つばき（種子）、ストロベリーグアバ、チェリモヤ、なつめ、パイナップル、パッションフルーツ、バナナ、パパイヤ、はまなす（果実）、パンレイシ、ピタヤ、ピタンガ、フェイジョア、ペカン、ペピーノ、ポポー、ホワイツサボテ、マンゴー、ミラクルフルーツ、むべ、やえやまあおき、リュウガン、レイシ、レンブ

大作物群	作物名
花き類・観葉植物	【あ】 アイスランドポピー、アイビーゼラニウム、アイリス、アガパンサス、アゲラタム、あさがお、あざみ、アジアンタム、アジュガ、アスター、アスチルベ、アツザクラ、アナナス、アネモネ、あま、アマゾンリリー、アマドコロ、アメリカンブルー、アリウム、アルストロメリア、アロエ、アンズリウム、インパチェンス、うつぼかずら、エキザカム、エレムルス、おかめざさ、オドントグロッサム、おみなえし、おもと、オンシジウム 【か】 カーネーション、ガーベラ、花月、ガザニア、かすみそう、カトレア、カラー、カラジウム、カランコエ、カルセオリア、カンガルーポー、観賞用アスパラガス、観賞用ナス、観賞用もうそうちく、カンパニュラ、ききょう、きく、金魚草、きんせんか、グラジオラス、クリサンセマム、クリスマスローズ、クルクマ、クレマチス、グロキシニア、クロッカス、グロリオサ、けいとう、げっとう、ゴールデンクラッカー、コスモス、こちょうらん、ゴデチア、コリウス、コレオプシス 【さ】 さくらそう、サボナリア、サルビア、さわぎきょう、サンセベリア、サンダーソニア、シーマニア、シクラメン、シネラリア、しばざくら、しゃくやく、しゅうめいぎく、宿根アスター、宿根かすみそう、宿根スターチス、しらん、シンビジウム、すいせん、スイトピー、すずらん、スターチス、ストック、ストレプトカーパス、ストレリチア、すなごけ、スパティフィラム、スピードリオン、すみれ、ゼラニウム、セントポーリア、せんにちこう、ソリダゴ、ソリダスター 【た】 だいもんじそう、たであい、たにわたり、ダリア、チューペローズ、チューリップ、つる日々草、ディサ、ディフェンバキア、ディモルホセカ、デージー、デルフィニウム、デンドロビウム、デンマークカクタス、とりかぶと、トルコギキョウ、トレニア 【な】 ナスタチウム、なでしこ、ニーレンベルギア、ニゲラ、日々草、ネモフィラ、ノラナ 【は】 バーベナ、はげいとう、パコパ、はなしょうぶ、はなとりかぶと、花はす、はなびしろう、はぼたん、ばら、パンジー、パンダ、ひおうぎ、ヒポエステス、ひまわり、ひめのぼたん、ひめひまわり、百日草、ヒヤシンス、フィカス・ブミラ、斑入りアマドコロ、フィロデンドロン、ブータンリマツリ、ブプレウラム、ブライダルベール、ブラキカム、フリージア、プリムラ、ブルーサルビア、ブルースター、ブルーデージー、ブルーレースフラワー、フロックス、ブロワリア、ペゴニア、ペチュニア、ヘデラ、ペにばな、ベビーローズ、ペラルゴニウム、ヘリクリサム、ヘルコニア、ペロニカ、ほうせんか、ほおずき、ポーチュラカ、ぼたん、ボトス、ホワイトレースフラワー 【ま】 マーガレット、まつばぼたん、マトリカリア、マリーゴールド、ミムラス、みやこわすれ、ミルトニア、ムスカリ、モンステラ 【や】 やぐるまぎく、ゆうぜんぎく、ユーフォルビア・フルゲンス、ゆり、ユリオプスデージー 【ら】 ラークスパー、ライスフラワー、ラナンキュラス、ラバテラ、ラベンダー、リアトリス、リシマキア、リムナンテス、りんどう、ルドベキア、ルピナス、レザーファン、レッドジンジャー、れんげ、ローレンティア、ロケア、ロベリア 【わ】 わすれなぐさ、わた、われもこう
薬用作物	【あ】 うすばさいしん、おうぎ、おうれん、おけら 【か】 げんのしょうこ、こがねばな 【さ】 じおう、しゃくやく（薬用）、セネガ、せんきゅう、せんぶり 【た】 だいおう、とうき、とうすけぼうふう、とりかぶと（薬用） 【ま】 みしまさいこ 【や】 薬用アロエ、薬用いぐさ、薬用いちい、薬用うど、薬用おもと、薬用カロライナジャスミン、薬用ごぼう、薬用さわぎきょう、薬用すずらん、薬用そてつ、薬用デンドロビウム、薬用なんてん、薬用ほうせんか、薬用ほおずき、薬用りんどう、薬用ロベリア

大作物群	中作物群	作物名
樹木類	か し 類	あかがし、あらかし、うばめがし、うらじろがし、しらかし
	し い 類	すだじい、つぶらじい
	つつじ類	アザレア、おおむらさき、くるめつつじ、さつき、しゃくなげ
	つばき類	さざんか、とうつばき、やぶつばき、ゆきつばき
	な ら 類	あべまき、かしわ、くぬぎ、こなら、みずなら
	びやくしん類	かいづかいぶき、はいびやくしん
	ま つ 類	あかまつ、くろまつ、ごようまつ、だいおうしょう
	ヤ シ 類	アレカヤシ、かんのんちく、ケンチャヤシ、シュロ、シュロチク、テーブルヤシ、ナツメヤシ、フェニックス・ロベレニー
		【あ】 あおき、アカシア、あじさい、アッサムニオイザクラ、アフelandラ、アベリア、アラレア、いちい、いちよう、いぬつげ、いぬまき、うめもどき、うるし、えぞまつ、エリカ、おうごんくじゃくひば 【か】 かえで、かくれみの、ガジュマル、かなめもち、かばのき、からまつ、カロライナジャスミン、きり、きづた、きんぼうじゅ、くちなし、クロサンドラ、クロトン、げっきつ、げっけいじゅ、けやき、こうぞ、こうやまき、ゴールドクレスト、こでまり、コトネアスター、ゴムノキ、コルディリネ、コンロンカ 【さ】 さかき、さくら、さるすべり、さんごじゅ、さんごみずき、さんざし、さんしゅゆ、さんたんか、シェフレラ、しきみ、ジャカラнда、ジャスミナム・ポリアンサ、しゃりんばい、じんちょうげ、すぎ、せいよういわなんてん、せいようばくちのき、せんりょう、そてつ 【た】 ちょうせんまき、つげ、デイゴ、デュランタ、どうだんつつじ、とっくりらん、とちのき、とどまつ、とべら、ドラセナ 【な】 ななかまど、なんてん、にしきぎ、にれ、のうぜんかずら、のぼたん 【は】 ハイビスカス、パキラ、はなみずき、ひいらぎなんてん、ひいらぎもくせい、ひさかき、ひのき、ビブナム、ヒペリカム、ヒマラヤスギ、ふう、フーゲンベリア、ぶな、ふっきそう、ブバルディア、プラタナス、ベンジャミン、ポインセチア、ホクシャ、ぼけ、ポプラ、ポリシャス、ポロニア 【ま】 まさき、まてばしい、まんさく、マンデビラ、みずき、みつまた、もくせい、もくれん、もちのき、もっこく 【や】 やなぎ、やぶさんざし、ユーカリ、ゆきやなぎ、ユッカ、ゆりのき 【ら】 ランタナ、ルリマツリ、れんぎょう
芝	西洋芝	西洋芝（オーチャードグラス）、西洋芝（ケンタッキーブルーグラス）、西洋芝（ティフトン）、西洋芝（パーミューダグラス）、西洋芝（フェスク）、西洋芝（ブルーグラス）、西洋芝（ペレニアルライグラス）、西洋芝（ペントグラス）、西洋芝（ライグラス）
	日本芝	日本芝（こうらいしば）、日本芝（ひめこうらいしば）、日本芝（のしば）
【グループ化に含まれない作物】 いぐさ、桑、ケナフ、しちとうい、センチピードグラス、たばこ		

（2024 年 4 月 1 日改正内容を反映）

- 補足
- ・「トマト、ミニトマト（直径3cm以下）」「レタス、非結球レタス」「ピーマン、ししとう」「ねぎ、わけぎ、あさつき」「だいこん、はつかだいこん」はそれぞれの適用作物として登録されます。ハーブは「野菜類」に含まれます。ばらは「花き類・観葉植物」に含まれます。
 - ・大作物群または中作物群については、これら作物群に含まれるものとして作物名欄に標記されている作物以外のもので、これら作物群に含まれる作物も含まれます。（例：多肉植物、サボテン、ササ、タケなどは「花き類・観葉植物」に含まれます。）
 - ・「コーヒーノキ」や「オリーブ」など食用で育てる時は「果樹類」、観賞用で育てる時は「樹木類」登録となります。

目次

■グループ登録

●花き類・観葉植物	11
●樹木類	13
●果樹類	14
●小粒核果類	14
●野菜類	14
●せり科葉菜類	15
●いも類	15
●うり科野菜類	15
●うり類	16
●しそ科葉菜類	16
●結球あぶらな科葉菜類	16
●非結球あぶらな科葉菜類	16
●豆類(種実)	16
●豆類(未成熟)	17
●穀類	17
●芝	17
●西洋芝	18
●日本芝	18

■ア

●アイリス	18
●あかまつ	18
●あけび(果実)	18
●あさつき	18
●あしたば	18
●あずき	18
●アスター	19
●アスパラガス	19
●アテモヤ	19
●あぶらな科野菜(花蕾及び茎)	19
●甘長とうがらし	19
●アリウム	19
●アロニア	19
●あわ	19
●あんず	19
●アンスリウム	19
●いちご	19
●いちじく	20
●いぬつげ	21
●いぬまき	21
●稲	21
●稲(箱育苗)	21
●いんげんまめ	21
●うど	21
●うめ	21
●えごま(種子)	21
●えだまめ	21
●エンサイ	22
●エンダイブ	22
●えんどうまめ	22
●おうとう(さくらんぼ)	36
●オクラ	22

●オリーブ	22
●オリーブ(葉)	22
●オンシジウム	22
●温帯スイレン	23

■カ

●カーネーション	23
●ガーベラ	23
●かえで	23
●かき	23
●花月(金のなる木)	24
●カトレア	25
●かなめもち	25
●かのこそう	25
●かぶ	25
●かぼちゃ	25
●からしな(種子)	26
●カリフラワー	26
●かりん	26
●かんきつ	26
●かんきつ(みかんを除く)	27
●かんきつ(夏みかんを除く)	27
●かんきつ(苗木)	27
●かんしょ(さつまいも)	36
●キウイフルーツ	27
●ききょう	28
●きく	28
●きく(葉)	28
●キャベツ	29
●きゅうり	31
●きり	34
●茎ブロッコリー	34
●くちなし	34
●グラジオラス	34
●くり	34
●くるみ	34
●クロトン	34
●くろまつ	34
●桑	34
●くわい	35
●げっきつ	35
●コスモス	35
●こでまり	35
●ごぼう	35
●ごま	35
●こまつな	35
●小麦	35
●こんにゃく	35

■サ

●さかき	35
●さくら	35
●さくらんぼ(おうとう)	36
●さつまいも(かんしょ)	36
●さといも	36

●さといも(葉柄).....	36
●さやいんげん.....	37
●さやえんどう.....	37
●さるすべり.....	37
●さるなし.....	37
●サルビア.....	37
●さんごじゅ.....	37
●さんしょう(果実).....	37
●さんしょう(葉).....	37
●しいたけ.....	37
●しきみ.....	37
●シクラメン.....	38
●ししとう.....	38
●しそ.....	38
●しそ(花穂).....	38
●シネリリア.....	38
●じゃがいも(ばれいしょ).....	38
●しゃくやく.....	39
●しゃくやく(薬用).....	39
●しゃりんばい.....	39
●宿根アスター.....	39
●宿根かすみそう.....	39
●宿根スターチス.....	39
●しゅんぎく.....	39
●しょうが.....	39
●食用亜麻.....	39
●食用ぎく.....	39
●食用さくら(葉).....	39
●食用へちま.....	39
●食用ほおずき.....	39
●食用ミニバラ.....	39
●食用ゆり.....	39
●飼料作物.....	39
●しろうり.....	39
●シンビジウム.....	40
●すいか.....	40
●スイトピー.....	40
●スターチス.....	40
●ズッキーニ.....	40
●ストック.....	41
●ストレリチア.....	41
●すもも.....	41
●セネガ.....	41
●ゼラニウム.....	41
●せり.....	41
●セルリー.....	41
●せんきゅう.....	41
●せんにちこう.....	41
●せんぶり.....	41
●せんりょう.....	41
●そば.....	41
●そらまめ.....	41
●そらまめ(未成熟).....	41
●ソリダゴ.....	42

■タ

●だいおうしょう.....	42
●だいこん.....	42
●だいず.....	42
●たかな.....	43
●たであい.....	43
●たばこ.....	43
●たまねぎ.....	43
●たらのき.....	44
●茶.....	44
●チューリップ.....	45
●チンゲンサイ.....	45
●漬物用すいか.....	45
●つつじ類.....	45
●つばき類.....	46
●つるむらさき.....	46
●デイゴ.....	46
●てんさい.....	46
●とうがらし類.....	46
●とうがん.....	46
●とうき.....	46
●とうもろこし.....	46
●とうもろこし(未成熟).....	47
●トマト.....	47
●とりかぶと(薬用).....	49
●トルコギキョウ.....	49
●トレビス.....	49

■ナ

●なし.....	49
●なし(無袋栽培).....	50
●なす.....	50
●なたね.....	53
●なつめ.....	53
●なばな.....	53
●なばな類.....	53
●にがうり.....	53
●にしきぎ.....	53
●にら.....	53
●にら(花茎).....	53
●にんじん.....	53
●にんにく.....	54
●ねぎ.....	54
●ネクタリン.....	55
●熱帯スイレン.....	55
●のざわな.....	55

■ハ

●バーベナ.....	55
●パイナップル.....	55
●パイナップル(苗木).....	55
●はくさい.....	55
●はこべ.....	57
●葉ごぼう.....	57

●葉しょうが	57
●はすいも(葉柄)	57
●ハスカップ	57
●パセリ	57
●葉たまねぎ	57
●はっか	57
●はつかだいこん	57
●パッションフルーツ	57
●はなっこりー	57
●はなみずき	57
●パパイヤ	58
●はぼたん	58
●はまなす(果実)	58
●ばら	58
●ばれいしょ(じゃがいも)	38
●パンジー	60
●ピーマン	61
●ひいらぎもくせい	61
●ひえ	62
●非結球はくさい	62
●非結球レタス	62
●ピタヤ	62
●ひまわり	62
●びやくし	62
●びわ	62
●びわ(葉)	63
●斑入りアマドコロ	63
●ふき	63
●ふじまめ	63
●ぶどう	63
●ぶどう(小粒種)	64
●ぶどう(大粒種)	64
●ぶな(伐倒木)	64
●プラタナス	64
●プリムラ	64
●ブルーベリー	64
●ブロッコリー	64
●ペゴニア	65
●ペチュニア	65
●ペボかぼちゃ(種子)	65
●ポインセチア	65
●ほうれんそう	65
●ぼたん	65
●ホップ	65

■マ

●まくわうり	65
●まさき	65
●マリーゴールド	65
●マルメロ	66
●マンゴー	66
●実えんどう	66
●みかん	66
●みしまさいこ	66
●みずな	66

●みつば	66
●ミニトマト	67
●みやこわすれ	68
●みょうが(花穂)	68
●みょうが(茎葉)	68
●麦類	68
●メキャベツ	68
●メロン	68
●もも	69
●もりあざみ	70
●モロヘイヤ	70

■ヤ

●やなぎ	70
●やまのいも	70
●やまのいも(むかご)	70
●ヤングコーン	70
●ゆうがお	70
●ゆきやなぎ	71
●ゆり	71

■ラ

●らっかせい	71
●らっきょう	71
●リアトリス	71
●リーフレタス	71
●りんご	71
●りんご(苗木)	72
●りんどう	72
●レタス	72

■ワ

●わけぎ	73
------	----

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法			
	花き類・観葉植物	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)			
			家庭園芸用スミチオン乳剤		—	6回				
		アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	発生初期	5回	株元散布			
	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤		3～6g/㎡							
	家庭園芸用スミチオン乳剤		1000倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)				
	花き類・観葉植物 (きく、宿根スターチス、 カーネーション、アリウムを除く)		ベニカXネクストスプレー				原液	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)							ベニカXファインスプレー		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回
	花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)		ベニカ水溶剤				2000～4000倍	4回	散布(100～300ml/㎡)	
	花き類・観葉植物		家庭園芸用マラソン乳剤				2000倍	6回		
	花き類・観葉植物(ばら、ペゴニア、 はばたん、ガーベラを除く)		オルトランDX粒剤				1g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
	花き類・観葉植物		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤				1000～1500倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物 (きく、宿根スターチス、 カーネーション、アリウムを除く)		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	株元散布					
	花き類・観葉植物		スミソン乳剤	1000倍	—	6回	散布			
	花き類・観葉植物 (ばら、ストレリチアを除く)		パイベニカVスプレー	原液	発生初期					
	花き類・観葉植物		ピュアベニカ		—	—				
	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)		ベニカAスプレー		発生初期	6回				
	花き類・観葉植物(ばらを除く)	ベニカR乳剤	100倍	—	—	散布(100～300ml/㎡)				
	花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、 バーベナを除く)	ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	4回	散布				
	花き類・観葉植物(ばら、サルビアを除く)	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布				
	花き類・観葉植物 (ばら、きく、サルビアを除く)	ベニカXスプレー	原液	—	—	散布				
	花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、 きく、バーベナ、パンジー、花月を除く)	ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回					
	花き類・観葉植物 (ばら、ペゴニアを除く)	ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)				
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)	ベニカXファインスプレー		発生初期		散布				
☆	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)	ベニカS乳剤	200～400倍		6回	散布(100～300ml/㎡)				
	花き類・観葉植物 (ばら、きく、はばたん、マリーゴールド、 カーネーションを除く)	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布				
	花き類・観葉植物(ばら、きく、 ガーベラ、カトレア、カーネーション、 ひまわり、ペチュニア、パンジー、ストックを除く)	ベニカJスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回					
	花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		4回	散布(100～300ml/㎡)				
	花き類・観葉植物(きくを除く)	ベニカナチュラルスプレー	原液		—	散布				
	花き類・観葉植物 (ガーベラ、カトレアを除く)	ベニカベジフルVスプレー			4回/クロ4回/ミク5回					
	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)	ベニカベジフルスプレー	300～600倍	—	4回	散布(100～300ml/㎡)				
	花き類・観葉植物	ベニカマイルドスプレー		発生初期	6回					
	花き類・観葉植物(ばら、きく、 ガーベラ、カトレア、カーネーション、 ひまわり、ペチュニア、パンジー、ストックを除く)	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	原液		4回/クロ4回/フェン6回	散布				
	花き類・観葉植物	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)				
	花き類・観葉植物 (きく、ばら、ペチュニアを除く)	GFモストップジンRスプレー	原液		5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布				
	花き類・観葉植物(きく、ばら、 プリムラ、シンビジウムを除く)	モスピラン・トップジンM スプレー			5回					
	花き類・観葉植物	カイガラムシ類	カイガラムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)			
		カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液		6回	花き類・観葉植物栽培温室等の生息地に散布			
			ナメトックス粒剤	1～3g/㎡						
			ナメナイト	1～3kg/10a						
	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)	カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	発生初期	散布				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
☆	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)	カメムシ類	ベニカS乳剤	200倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
	花き類・観葉植物	コナジラミ類	ビュアベニカ	原液	—	—	散布		
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回			
	花き類・観葉植物		ベニカマイルドスプレー			—			
		ナメクジ類	ナメトックススプレー	—	6回	花き類・観葉植物栽培温室等の生息地に散布 ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置			
			ナメトックスハウス	2個/㎡			発生時		
			ナメトックス粒剤	1～3g/㎡			—	株元散布	
			ナメナイト	1～3kg/10a					
		ナメクジ類(忌避)	ビュアベニカ	原液	—	散布			
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	6回	株元散布		
	花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、きく、バーベナ、パンジー、花月を除く)	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/マン4回	散布		
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回			
	花き類・観葉植物	ハスモンヨトウ(忌避)	ビュアベニカ	600倍	—	—	散布(150～500L/10a)		
			アーリーセーフ		発生初期	1回	散布(100～300L/10a)		
			バロックフロアブル			2000倍	—	散布	
			ビュアベニカ			原液	6回	散布(100～300ml/㎡)	
	花き類・観葉植物(ばらを除く)	ベニカR乳剤	100倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)			
	花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、きく、バーベナ、パンジー、花月を除く)	ハダニ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/マン4回	散布		
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回			
	花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)		ベニカナチュラルスプレー			—			
	花き類・観葉植物		ベニカマイルドスプレー			2000倍	6回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 マラソン乳剤				5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布	
	花き類・観葉植物 (きく、ばら、ペチュニアを除く)		GFモストップジンRスプレー			原液	—	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布
	花き類・観葉植物		バッタ類			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回
	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)	ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液	発生初期	散布			
			ベニカS乳剤	200倍		散布(100～300ml/㎡)			
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)	ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布			
	花き類・観葉植物	ハモグリバエ類(忌避)	ビュアベニカ	1000倍	—	—	散布(100～300ml/㎡)		
	花き類・観葉植物	ヨトウムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	株元散布		
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡		6回	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカAスプレー	原液					
			ベニカS乳剤	200倍					
	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)		ベニカベジフル乳剤	300倍	5回	散布(100～300ml/㎡)			
			アーリーセーフ	600倍			発生初期	5回	散布(100～300L/10a)
			家庭園芸用 カリグリーン	800倍					
	花き類・観葉植物(きくを除く)	STサブロー乳剤	1000倍	発生前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)			
	花き類・観葉植物(ばら、きく、トルコギキョウを除く)								
☆	花き類・観葉植物(ばら、きく、チューリップ、ゆり、りんどうを除く)	STダコニール1000	2000倍	—	2回/シフルフェ5回/トリフ5回	—	散布(100～300L/10a)		
	花き類・観葉植物	ビュアベニカ							
	花き類・観葉植物(ばら、きく、サルビアを除く)	ベニカXスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/マン4回	散布			
	花き類・観葉植物(ばら、きく、はばたん、マリーゴールド、カーネーションを除く)	ベニカXネクストスプレー							
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)	ベニカXファインスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回				
	花き類・観葉植物(ばら、きく、はばたん、マリーゴールド、カーネーションを除く)	ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回				
	花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)	ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期	—				
	花き類・観葉植物(きくを除く)	ベニカベジフルVスプレー		発生初期	4回/クロ4回/ミク5回				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	花き類・観葉植物	うどんこ病	ベニカマイルドスプレー	原液	発病初期	—	散布
	花き類・観葉植物(ばらを除く)		マイローズ殺菌スプレー		—		
	花き類・観葉植物 (カーネーションを除く)		兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍	発病初期	10回	散布(100～300L/10a)
	花き類・観葉植物	ビシウム・リゾクトニア菌 による病害 (苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ8回	種子粉衣
	花き類・観葉植物(ばら、ガーベ ラ、バーベナを除く)	灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BT—	生育期株元散布
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー	原液	発病初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布
	花き類・観葉植物(ばら、りんど う、せんいちこう、コスモス、ひま わり、シネラリア、スイトピー、み やこわすれ、アンスリウム、斑入 りアマドコロを除く)	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)
	花き類・観葉植物	黒星病	ピュアベニカ	原液		—	散布
☆	花き類・観葉植物(ばら、きく、チュ リップ、ゆり、りんどうを除く)	斑点病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)
	花き類・観葉植物(ばら、りんど う、せんいちこう、コスモス、ひま わり、シネラリア、スイトピー、み やこわすれ、アンスリウム、斑入 りアマドコロを除く)	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	
		立枯病					
	樹木類(つつじ類、つばき類、さく らを除く)	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)
	樹木類	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		—	6回	
			ピュアベニカ	原液		—	
	樹木類(くちなしを除く)		ベニカAスプレー		発生初期	6回	散布
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもく せい、まさき、さくらを除く)		ベニカXネクストスプレー	6回/還元—/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回			
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもく せい、まさきを除く)		ベニカXファインスプレー	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
☆	樹木類(くちなしを除く)			ベニカS乳剤	400～800倍	6回	散布(200～700ml/㎡)
				ベニカベジフル乳剤	600～1200倍		
	樹木類	アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	500～1000倍	—		
	樹木類(つつじ類を除く)	カイガラムシ類	オルチオン乳剤	200倍	発生初期	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)
	樹木類		カイガラムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもく せい、まさき、さくらを除く)		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元—/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもく せい、まさきを除く)		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	
	樹木類(つつじ類、かなめもちを 除く)		ベニカJスプレー				
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
☆	樹木類	カシノナガ キクイムシ	園芸用キンチョールE	—		6回	【専用ノズルつけかえ方 式】容器のボタンを引き 抜き、専用ノズルにつけ かえ、食入部にノズルを 差し込み、薬剤が食入 部から流出するまで噴 射する。
		ゲンバヤシムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	散布(200～700ml/㎡)	
	樹木類(つつじ類を除く)	ケムシ類	オルチオン乳剤	200～400倍	発生初期	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)
	樹木類(つつじ類、ポインセ チアを除く)		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	12g/㎡	生育期(樹高2m以下)	5回	株元散布
☆	樹木類		園芸用キンチョールE	—	発生初期	6回	数回断続噴射 (30cm離す)
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍		—	散布(200～700ml/㎡)
	樹木類(くちなしを除く)		バイベニカVスプレー	原液		6回	散布
			ベニカAスプレー				
	樹木類(つつじ類、まさき、さるす べりを除く)		ベニカVフレッシュスプレー				
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもく せい、まさき、さくらを除く)		ベニカXネクストスプレー				
	樹木類(つつじ類、さるすべりを 除く)		ベニカXファインエアゾール	—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもく せい、まさきを除く)		ベニカXファインスプレー	発生初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	散布	
☆	樹木類(くちなしを除く)		ベニカS乳剤	400～800倍	6回	散布(200～700ml/㎡)	
	樹木類(まさき、つつじ類、くちな し、さんごじゅ、さるすべりを除く)		ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	樹木類(つつじ類、かなめもちを除く)	ケムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
	樹木類		ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期	—		
	樹木類(くちなしを除く)		ベニカベジフル乳剤	600～1200倍	発生初期	6回	散布(200～700ml/㎡)	
	樹木類		ベニカマツケア	250倍	—	4回	散布(200～700L/10a)	
	樹木類(つつじ類、かなめもちを除く)		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	原液	発生初期	6回	散布	
	樹木類(さくら、つつじ類、つばき類、くちなし、まさき、さんごじゅを除く)	コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍		5回	生育期株元灌注 (1L/㎡)	
	樹木類	コナジラミ類	ビュアベニカ	原液	—	—	散布	
☆	樹木類(くちなしを除く)	シャクトリムシ類	ベニカAスプレー	400～800倍	発生初期	6回		
			ベニカS乳剤					
			ベニカベジフル乳剤				600～1200倍	
	樹木類	ナメクジ類(忌避)	ビュアベニカ	原液	—	—	散布	
		ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	発生初期	1回	散布(200～700L/10a)	
			ビュアベニカ	原液	—	—	散布	
			ベニカナチュラルスプレー		発生初期			
		ハモグリバエ類(忌避)	ビュアベニカ	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)	
		フラーバラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤		発病初期	5回		散布(200～700L/10a)
		うどんこ病	STサブロー乳剤		原液	—	—	散布
			ビュアベニカ			発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ビリ6回/ベル6回/ マン6回	
			ベニカXネクストスプレー			発病初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	
			ベニカナチュラルスプレー			発生前～発生初期	—	
☆	樹木類(こでまり、ボインセチア、やなぎを除く)		兼商モレスタン水和剤	2000倍	発病初期	10回	散布(100～700L/10a)	
	樹木類	ごま色斑点病	GFベンレート水和剤			—	5回/チオ5回	散布(200～700ml/㎡)
		炭疽病						
		黒星病	ビュアベニカ	原液	—	—	散布	
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト		剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	5回/チオ5回	塗布	
		輪紋葉枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	発病初期	—	散布(200～700ml/㎡)	
	果樹類	アブラムシ類	ビュアベニカ	原液	—	—	散布	
			ベニカマイルドスプレー		収穫前日			
	果樹類(かんきつを除く)	カタツムリ類	ナメトックススプレー		—	6回	ほ場周辺雑草地の生育 地に作物にかからないよ うに土壌表面散布	
	果樹類(りんご、かき、かんきつ を除く)	ケムシ類	ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期	—	散布	
	果樹類	コナジラミ類	ビュアベニカ		—	6回	ほ場周辺雑草地の生育 地に作物にかからないよ うに土壌表面散布	
	果樹類(かんきつを除く)	ナメクジ類	ナメトックススプレー					
	果樹類	ナメクジ類(忌避)	ビュアベニカ		収穫前日	—	散布	
		ハダニ類						ベニカマイルドスプレー
		ハマキムシ類	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(200～700ml/㎡)	
		ハモグリバエ類(忌避)	ビュアベニカ	原液	—		散布	
	果樹類(ブルーベリーを除く)	うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	—	散布(200～700ml/㎡)	
	果樹類		ビュアベニカ	原液	—		散布	
			ベニカマイルドスプレー		収穫前日			
			黒星病		ビュアベニカ			—
	果樹類(小粒核果類、もも、りん ご、なし、かき、マルメロ、かり ん、いちじく、かんきつ、おうと う、びわ、キウイフルーツ、ぶど う、くり、オリーブを除く)	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回	塗布	
	小粒核果類	ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫3日前	1回	散布(200～700L/10a)	
		すす斑病	サンケイ	800倍	収穫21日前	3回		
		黒星病	オーソサイド水和剤80	800～1000倍				
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ(すもも6回(塗布3回、休眠期散布 1回、生育期散布3回)、その他小粒核果類6 回(塗布3回、散布3回))	塗布	
	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)	アオムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
	野菜類(なす、トマト、ミニマト、 しゅんぎくを除く)	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日		散布(150～500L/10a)	
	野菜類		ビュアベニカ	原液	—		散布	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	野菜類(結球あぶらな科葉菜類、非結球あぶらな科葉菜類、あぶらな科葉菜類(花蕾及び莖)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニトマトを除く)	アブラムシ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布
	野菜類		ベニカマイルドスプレー		収穫前日		
	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)	オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	6回	散布(100～300ml/㎡)
	野菜類(いちご、はくさい、アスパラガス、セルリー、非結球あぶらな科葉菜類、キャベツ、レタス、非結球レタス、ふき、れんこんを除く)	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	—		ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)	コナガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日		散布(150～500L/10a)
	野菜類		ピュアベニカ	原液	—		散布
	野菜類(結球あぶらな科葉菜類、非結球あぶらな科葉菜類、あぶらな科葉菜類(花蕾及び莖)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニトマトを除く)		ベニカナチュラルスプレー		発生初期		
	野菜類		ベニカマイルドスプレー		収穫前日		
	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)	シロイチモジヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	6回	散布(100～300ml/㎡)
	野菜類(いちご、はくさい、アスパラガス、セルリー、非結球あぶらな科葉菜類、キャベツ、レタス、非結球レタス、ふき、れんこんを除く)	ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	—		ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
			ナメトックスハウス	2個/㎡	発生時	ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置	
	野菜類	ナメクジ類(忌避)	ピュアベニカ	原液	—	—	散布
	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		散布(100～300ml/㎡)
	野菜類(結球あぶらな科葉菜類、非結球あぶらな科葉菜類、あぶらな科葉菜類(花蕾及び莖)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニトマトを除く)		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期		散布
	野菜類	ハスモンヨトウ(忌避)	ピュアベニカ		—		
	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日		散布(150～500L/10a)
	野菜類		ピュアベニカ	原液	—		散布
	野菜類(結球あぶらな科葉菜類、非結球あぶらな科葉菜類、あぶらな科葉菜類(花蕾及び莖)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニトマトを除く)		ベニカナチュラルスプレー		発生初期		
			ベニカマイルドスプレー		収穫前日		
	野菜類	ハモグリバエ類(忌避)	ピュアベニカ		—		
	モンシロチョウ(産卵抑制)						
	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)	ヨトウムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日		散布(150～500L/10a)
	野菜類(トマト、ミニトマトを除く)		家庭園芸用 カリグリーン	800～1000倍			散布(100～300ml/㎡)
	野菜類		ピュアベニカ	原液	—		散布
	野菜類(結球あぶらな科葉菜類、非結球あぶらな科葉菜類、あぶらな科葉菜類(花蕾及び莖)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニトマトを除く)		ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期		
			ベニカマイルドスプレー		収穫前日		
	野菜類(トマト、ミニトマトを除く)	さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	—		散布(100～300ml/㎡)
	野菜類(いも類を除く)	ビシウム・リゾクトニア菌による病害(苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の0.2～0.4%	は種前	1回	種子粉衣
	野菜類	フザリウム菌による病害	GFベンレート水和剤	乾燥種子重量の0.16%			粉衣
	野菜類(トマト、ミニトマトを除く)	灰色かび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	—	散布(100～300ml/㎡)
	野菜類	黒星病	ピュアベニカ	原液	—		散布
	せり科葉菜類(せりを除く)	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	は種後から2～3葉期まで	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(2L/㎡)
	いも類	アブラムシ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—	散布
		コナジラミ類			発生初期 但し、収穫前日まで		散布(100～300ml/㎡)
		ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍			
		うどんこ病	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日		散布
	うり科野菜類	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	うり類(漬物用)	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000～3000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)
		ウリハムシ		1000倍			
		ハダニ類		2000～3000倍			
	うり類(漬物用、ただし、ゆうがおを除く)	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～300L/10a)
	うり類(漬物用)		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	
	うり類(漬物用、ただし、ゆうがおを除く)	炭疽病	STダコニール1000	1000倍		4回	
	うり類(漬物用)		GFベンレート水和剤		定植前～収穫45日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	
	うり類(漬物用、ただし、ゆうがおを除く)	つる枯病	STダコニール1000		収穫前日	4回	散布(100～300L/10a)
		べと病					
	しそ科葉菜類(えごま(葉)を除く)	ハダニ類	ダニ太郎	1500倍	収穫3日前	1回	
	結球あぶらな科葉菜類 (キャベツを除く)	アオムシ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布
		アブラムシ類			発生初期		
		コナジラミ類			発生前～発生初期		
		ハスモンヨトウ			発生初期		
		ハダニ類			発生前～発生初期		
		うどんこ病			発生前～発生初期		
	非結球あぶらな科葉菜類(みずな、なばな類を除く)	アオムシ	ベニカAスプレー	200倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)
	非結球あぶらな科葉菜類(非結球はくさい、みずな、なばな類を除く)		ベニカS乳剤				
	非結球あぶらな科葉菜類		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布
	非結球あぶらな科葉菜類(非結球はくさい、みずな、なばな類を除く)		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)
	非結球あぶらな科葉菜類(ケール、からしな、ルッコラ、四川搾菜(莖葉)、畑わさび、畑わさび(葉)を除く)	アブラムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫7日前	1回	
	非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、チンゲンサイ、なばな類、みずなを除く)		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	
	非結球あぶらな科葉菜類		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	
	非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、チンゲンサイ、なばな類、みずなを除く)		ベニカベジフルスプレー		収穫7日前	3回	
	非結球あぶらな科葉菜類	カタツムリ類	ナメトックススプレー		—	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
		コナジラミ類	ベニカナチュラルスプレー		発生初期	—	散布
		ナメクジ類	ナメトックススプレー		—	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
			ナメトックスハウス	2個/㎡	発生時		ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置
			ナメトックス粒剤	1～3g/㎡	収穫3日	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布
		ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布
		ハダニ類			発生初期		
		うどんこ病			発生前～発生初期		
	非結球あぶらな科葉菜類(みずな、チンゲンサイを除く)	炭疽病			GFベンレート水和剤		
	非結球あぶらな科葉菜類(ケール、こまつな、みずな、のざわな、なばな類を除く)	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和
	非結球あぶらな科葉菜類(みずな、チンゲンサイを除く)	白斑病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫21日前	1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
☆	豆類(種実、ただし、あずき、そらまめ、だいずを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		4回	
	豆類(種実、ただし、だいず、あずき、いんげんまめ、らっかせいを除く)		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	
	豆類(種実)		ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—	散布
☆	豆類(種実、ただし、あずき、そらまめ、だいずを除く)	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)
	豆類(種実)	ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ だいず6回(種子粉衣1回、粒剤5回(生育期処理4回))、あずき4回(種子粉衣1回、は種時処理1回、生育期処理3回)、いんげんまめ3回(種子粉衣1回、粒剤2回)、らっかせい1回、上記以外豆類(種実)4回(種子粉衣1回、粒剤3回)	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)					
			コナジラミ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—
☆	豆類(種実、ただし、あずき、そらまめ、だいずを除く)	シロイチモジマダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)
☆		ダイズサヤタマバエ					

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	豆類(種実)	タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ だいず6回(種子粉衣1回、粒剤5回(生育期処理4回))、あずき4回(種子粉衣1回、は種時処理1回、生育期処理3回)、いんげんまめ3回(種子粉衣1回、粒剤2回)、らっかせい1回、上記以外豆類(種実)4回(種子粉衣1回、粒剤3回)	土壌混和	
		ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
		ハダニ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日		散布	
☆	豆類(種実、ただし、あずき、そらまめ、だいずを除く)	マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
☆		マメヒメサヤムシガ						
	豆類(種実)	うどんこ病	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—	散布	
	豆類(種実、ただし、だいず、いんげんまめ、えんどうまめ、らっかせいを除く)	菌核病	GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫14日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)	
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	450倍		3回		
	豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍				収穫7日前
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	アズキノメイガ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前			
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	豆類(未成熟、ただし、えだまめを除く)		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布	
			ベニカベジフルスプレー	原液				
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前		3回	散布(100～300ml/㎡)
	豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			
	豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前	散布(100～300ml/㎡)		
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカベジフル乳剤	450倍				
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
	豆類(未成熟)		コガネムシ類(成虫)		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		収穫7日前
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	シロイチモジマダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
		ダイズサヤタマバエ						
	豆類(未成熟)	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回		株元散布
		ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前		3回	散布(100～300ml/㎡)
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ハモグリバエ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前			
	豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前			
☆	豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	フキノメイガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前			
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
☆	豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前	3回		
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカベジフル乳剤	450倍				
	豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前			
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)		マメヒメサヤムシガ		家庭園芸用スミチオン乳剤	収穫21日前	4回	
☆	豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前	3回	灌注(3L/㎡)	
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカベジフル乳剤	450倍				
	豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどうを除く)	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫30日前	3回/ベノ6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)		
		立枯病		1000倍	発芽14日後			
	穀類	アブラムシ類	ピュアベニカ	原液	—	—		散布
	芝	アカフツヅリガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(0.5～1L/㎡)	
		ケラ						散布(1～2L/㎡)
		コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用スミチオン乳剤		幼虫発生期	6回	散布(3L/㎡)	
		シバオサゾウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤			5回	散布(2L/㎡)	
		シバオサゾウムシ成虫		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	10g/㎡		散布(0.25～2L/㎡)	
		シバツトガ	家庭園芸用スミチオン乳剤				1000倍	全面散布
								6回

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	芝	シバツトガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期	—	散布(300ml/㎡)	
		スジキリヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		5回	散布(0.25～2L/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	10g/㎡			全面散布	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回	散布(0.3～2L/㎡)	
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍		—	散布(300ml/㎡)	
		タマナヤガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		5回	散布(1～2L/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	5～10g/㎡			全面散布	
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍		—	散布(300ml/㎡)	
		さび病	STサブロール乳剤	1000倍	発病初期	6回	散布(1～2L/㎡)	
		赤焼病	サンケイ オーソサイド水和剤80	300～800倍		8回	散布(0.5～2L/㎡)	
		葉腐病 (ブラウンパッチ)		300～500倍			散布(1～2L/㎡)	
				500～800倍			散布(0.5L/㎡)	
				300～500倍			散布(10L/㎡)	
		西洋芝(ベントグラス)	炭疽病	STサブロール乳剤		1000倍	6回	散布(10L/㎡)
		西洋芝(ベントグラス)	フェアリーリング病	STサブロール乳剤		1000倍	8回	散布(1L/㎡)
	西洋芝(バーミューダグラス)	ヘルミントスポリウム 葉枯病	STダコニール1000	500～750倍	6回	散布(2L/㎡)		
	西洋芝(バーミューダグラス)	葉腐病 (ブラウンパッチ)	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	芝生育期(発生初期)	8回	散布(0.5L/㎡)	
	西洋芝(ベントグラス)		コケ類(雑草)	サンケイ オーソサイド水和剤80		1～2g/㎡ (薬量)	芝生育期(発生初期)	8回
		藻類(雑草)						
	日本芝	フェアリーリング病	STサブロール乳剤	1000倍	発病初期	6回	散布(10L/㎡)	
	アイリス	青かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400倍	植付前	8回	球根浸漬(30分)	
	あかまつ	マツノマダラカミキリ 成虫	ベニカマツケア	60倍	成虫の発生直前から 発生初期	4回	散布(3L/本)樹高10m	
	あけび(果実)	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)	
	あさつき	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和	
		タネバエ						
		ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液				収穫14日前
			ベニカベジフルVスプレー					
		ネギハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
	あしたば	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布	
		黒枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前		散布(100～300L/10a)	
	あずき	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
		アズキノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前			4回
☆			家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫21日前			
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍				
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
☆			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫21日前			
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(は種時の処理1回、は種後3回)		
			ベニカベジフル乳剤	450倍				3回
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍					
☆		カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
		コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回		
		シロイチモジ マダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
☆		ダイズサヤタマバエ						
☆		ナミハダニ						
		ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカR乳剤	100倍		3回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍				
☆		ハモグリバエ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍				
		マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～1500倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前	3回		
☆		マメヒメサヤムシガ	家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫21日前	4回		
☆		マメホソクチ ゾウムシ	ベニカ水溶剤					2000～4000倍

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	あずき	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
	アスター	ウリハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤		—	6回	
	アスパラガス	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	—	6回/メタ6回(散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地にかからないように土壌表面散布
		カメムシ類	ベニカAスプレー		収穫前日	3回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		ジュウシホシクビナガハムシ	ベニカAスプレー	原液			散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	—	6回/メタ6回(散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地にかからないように土壌表面散布
			ナメトックスハウス	2個/㎡	発生時	6回/メタ6回(株元散布2回)	ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置
			ナメトックス粒剤	1～3g/㎡	収穫前日	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布
		ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡			株元散布
			ベニカAスプレー	原液			散布
		ヨトウムシ	ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
			疫病	STダコニール1000		1000倍	4回
		GFワイドヒッター顆粒水和剤		1500倍		3回/ベンチ3回/TPN4回	散布(100～300ml/㎡)
☆		褐斑病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～400L/10a)
		40倍		常温煙霧(10L/10a)[温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]			
		株腐病	GFベンレート水和剤	2000倍		4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)
		茎枯病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～400L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000倍		4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)
		斑点病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～400L/10a)
☆				40倍			常温煙霧(10L/10a)[温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]
		アテモヤ	ハダニ類	ダニ太郎		1000倍	収穫7日前
	あぶらな科野菜(花蕾及び茎)	アオムシ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布
		アブラムシ類			発生初期		
		コナジラミ類			発生前～発生初期		
		ハスモンヨトウ			発生初期		
		ハダニ類			発生前～発生初期		
		うどんこ病			発生前～発生初期		
	甘長とうがらし	炭疽病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
	アリウム	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布
		アブラムシ類					
		ネギコガ					
		ヨトウムシ類					
☆	アロニア	シンクイムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
	あわ	アワノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
	あんず	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
		すす斑病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回	
		黒星病					
	アンスリウム	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)
		根腐病					
		苗立枯病					
		立枯病					
	いちご	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～300ml/㎡)
		パイベニカVスプレー	原液	5回		散布	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
☆	いちご	アブラムシ類	ベニカR乳剤	100～200倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ1回/BTー	植穴処理土壌混和
			ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカグリーンVスプレー	原液		3回	散布
			ベニカベジフル乳剤	450倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前		
		カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	—	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
		コガネムシ類(成虫)	パイベニカVスプレー		収穫前日	5回	散布
		ナメクジ類	ナメトックススプレー		—	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
			ナメトックスハウス	2個/㎡			発生時
			ナメトックス粒剤	3g/㎡	収穫前日	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布
			ナメナイト	3kg/10a			
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	5回	
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	2回	散布(100～300L/10a)
			バロックフロアブル	2000倍		1回	散布(100～350L/10a)
			ベニカR乳剤	100～200倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカグリーンVスプレー	原液			散布
		ミカンキロアザミウマ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
		STサブロール乳剤	収穫前日		2回/シフルフェ2回/トリフ5回		散布(100～300L/10a)
		パンチョTF顆粒水和剤					
		うどんこ病	ベニカBT殺菌粒剤	5g/株	発病前	—	株元散布
			ベニカXガード粒剤		定植時	1回/クロ1回/BTー	植穴処理土壌混和
			ベニカグリーンVスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			兼商モレスタン水和剤	3000～4000倍		2回	散布(100～300L/10a)
		炭疽病	サンケイオーソサイド水和剤80	800倍	収穫14日前	5回	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	500倍	仮植前	1回/ベノ9回(種子粉衣1回、苗根部浸漬1回、育苗期灌注3回、本圃定植後灌注1回、散布3回)	苗根部浸漬(10～30分)
					育苗期		灌注(50～100ml/株)
					本圃定植後但し、収穫30日前		灌注(100ml/株)
					仮植前		苗根部浸漬(1～3時間)
			育苗期	灌注(50～100ml/株)			
		本圃定植後但し、収穫30日前	灌注(100ml/株)				
		萎黄病					
		芽枯病	サンケイオーソサイド水和剤80	800倍	収穫14日前	5回	散布(100～300L/10a)
		灰色かび病					
☆	いちじく	アザミウマ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	2000倍	収穫45日前	1回	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日	2回	
		ベニカAスプレー	原液	散布(200～700ml/㎡)			
		ベニカS乳剤	200倍	散布			
		ベニカベジフル乳剤	300倍	散布			
		ベニカAスプレー	原液	散布(200～700ml/㎡)			
		ベニカS乳剤	300倍				
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
		イチジクヒトリモドキ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	3回	散布
			ベニカS乳剤	300倍			散布
		ベニカベジフル乳剤	450倍	散布(200～700ml/㎡)			
		カミキリムシ類	ベニカ水溶剤		2000倍	収穫3日前	3回
			ベニカベジフルスプレー	原液			
		クワカミキリ	園芸用キンチョールE	—	収穫前日	2回	【専用/スルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用/スルにつけかえ、食入部にスルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	—	1回		散布(200～700L/10a)	
	ダニ太郎	1000倍					
	バロックフロアブル	2000倍					
さび病	STダコニール1000			2回			

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	いちじく	疫病	STダコニール1000	2000倍	収穫前日	2回	散布(200～700L/10a)	
		株枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫30日前	5回	株元灌注(1～10L/樹)	
		黒かび病	STダコニール1000	2000倍	収穫前日	2回	散布(200～700L/10a)	
		黒葉枯病						
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ14回(塗布3回、灌注6回、散布5回)	塗布	
	いぬつげ	枝枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	発病初期	6回	散布(200～700ml/㎡)	
	いぬまき	アブラムシ類	モスピラン液剤	500倍	発生初期	5回/アセタ5回(樹幹注入1回)	散布(200～700L/10a)	
	稲	イネ シंगाレセンチュウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	は種前	1回/MEP3回(種もみ処理1回、育苗箱散布 1回、本田2回)	6～72時間浸漬	
	稲(箱育苗)	苗立枯病 (リゾープス菌)	STダコニール1000	500～1000倍	は種時～緑化期 但し、は種14日後まで	2回	灌注(育苗箱(30×60× 3cm、使用土壌約5L)1 箱当たり500ml)	
				1000～2000倍			灌注(育苗箱(30×60× 3cm、使用土壌約5L)1 箱当たり1L)	
	いんげんまめ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前			散布
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫前日			
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日		散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			
		インゲンマメゾウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前			
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日			
		カメムシ類		2000～4000倍	収穫前日			
		コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			
		ハダニ類						
		ハモグリバエ						
		マメシンクイガ						
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1200倍	収穫30日前	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300L/10a)	
		角斑病	GFベンレート水和剤	1000～1500倍	収穫7日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)		
		菌核病		1000～2000倍				
	うど	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	根株養成期 但し収穫150日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
		ウドノメイガ						
		センノカミキリ						
		ヒメシロコブゾウムシ						
		ヨトウムシ						
		菌核病	GFベンレート水和剤	500倍	定植前	1回	種株浸漬(30分)	
		黒斑病	STダコニール1000	1000倍	根株養成期 (収穫200日前)	3回/TPN4回(散布は3回、根株瞬間浸漬1回)	散布(100～300L/10a)	
☆	うめ	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日			
			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前	2回	散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	2回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回		
			モスピラン液剤	500倍	収穫前日	3回		
		アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)	
		カイガラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回		
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回		
		クビアカツヤカミキリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	成虫発生初期 但し、収穫14日前	2回		
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回		
		ケシクスイ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液		散布		
		ケムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍				
			ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)
		家庭園芸用マラソン乳剤		2000倍	収穫7日前	5回		
		すす斑病	GFベンレート水和剤	3000倍		1回		
		黒星病						
		えごま(種子)	ベニフキノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	
	えだまめ	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	収穫21日前		3回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		収穫前日	3回/クロ4回(は種時の処理1回、は種後3回)	
			ベニカベジフルスプレー	原液		収穫3日前	散布	
☆		ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	えだまめ	カメムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前	3回/クロ4回(は種時処理1回、は種後3回)/マン3回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(は種時の処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前		散布
		ハスモンヨトウ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡			生育期株元散布
		フタスジヒメハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(は種時の処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
☆		マメシクイガ	ベニカS乳剤	300倍		3回	
			ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(は種時の処理1回、は種後3回)	
☆		ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍		3回	
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫30日前	3回/ベノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	
		紫斑病					
		立枯病		1000倍	発芽14日後	2回/ベノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	
	エンサイ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し収穫14日前まで	2回	株元散布
	エンダイブ				定植時 但し収穫21日前まで		
	えんどうまめ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類					
		ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	
		コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	
		ハダニ類					
		ハモグリバエ		1000倍			
		マメシクイガ					
		褐紋病	GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫14日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	
	菌核病						
	オクラ	アブラムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫開始7日前	1回	株元散布
			家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	収穫14日前		
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100～300ml/㎡)
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	は種時～生育初期	収穫前日	株元散布
		ハスモンヨトウ	ベニカAスプレー	原液	散布		
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100～300L/10a)
		ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍	散布(100～300L/10a)		
		フタテンミドリヒメヨコバイ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫開始7日前	1回	散布(100～300ml/㎡)
		うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)
		苗立枯病	サンケイオーソサイド水和剤80	800倍	は種後から2～3葉期まで	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(2L/㎡)
		葉すす病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	3000倍		3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
	オリーブ	オリーブアナアキゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍	収穫21日前	3回	樹幹散布(0.3～3L/樹)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍			散布(200～700ml/㎡)
		マエアカスカシノメイガ		2000～4000倍			
	切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	3回/チオ5回(塗布3回、散布2回)	塗布	
	オリーブ(葉)	オリーブアナアキゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍	収穫120日前	3回	樹幹散布(0.3～3L/樹)
			ベニカ水溶剤	4000倍		2回	散布(200～700ml/㎡)
		切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	3回	塗布
	オンシジウム	カイガラムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	温帯スイレン	アブラムシ類	ベニカマイルドスプレー	原液	発生初期	—	散布	
			モスピラン・トップジンMスプレー			5回		
	カーネーション	アザミウマ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	—	6回	株元散布	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布	
			ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
			ベニカJスプレー		発生初期	6回		
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
		クロウリハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		コナガ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤		発生初期		株元散布	
			家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/㎡				
		ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	—	—	散布(100～300ml/㎡)	
		ハダニ類	ダニ太郎		開花前	1回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
			ベニカJスプレー		発生初期	6回		
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト			10回		散布(100～300L/10a)
		兼商モレスタン水和剤	1000倍	5回	株元散布			
		ヨトウムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/㎡	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
		うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
			兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍		10回		
		さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	発病初期	8回	散布(100～300L/10a)	
		炭疽病						
		べと病						
		灰色かび病						
	ガーベラ	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/マン4回	散布	
		アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)		4回/アセフェ5回/クロ6回	生育期株元処理	
			ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ6回/BTー	生育期株元散布	
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/マン4回	散布	
			ベニカJスプレー		—	6回		
			ベニカベジフルスプレー					
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト		発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/マン4回		
		コナジラミ類	ベニカJスプレー					
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
		ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー			4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/マン4回		
		ハダニ類						
		ハモグリバエ類	オルトランDX粒剤	2g/株(40g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/アセフェ5回/クロ6回	生育期株元処理	
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)		4回/クロ6回/BTー	生育期株元散布	
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/マン4回	散布	
		うどんこ病	ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ6回/BTー	生育期株元散布	
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/マン4回	散布	
		灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ6回/BTー	生育期株元散布	
☆	かえで	ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	—	発生初期	6回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	
	かき	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)	
		アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)		
		イラガ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		4回		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	かき	オオワタ コナカイガラムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)	散布(200～700ml/㎡)	
		カイガラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		4回		
		カキクダアザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回	散布	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回		
			ベニカS乳剤	200倍				
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		カキノヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	散布(200～700ml/㎡)	
		カキノヘタムシガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回	散布	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)		散布(200～700ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回		
			ベニカS乳剤	200～300倍			3回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回		
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布	
			ベニカベジフルスプレー		収穫7日前	3回		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回	散布(200～700ml/㎡)	
			モスピラン液剤	500倍	収穫前日	3回	散布(200～700L/10a)	
		カキホソガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)	散布(200～700ml/㎡)	
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
☆			ベニカS乳剤	200～300倍		3回	散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍				
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回		
		ケムシ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布	
		コナカイガラムシ類	ベニカVフレッシュスプレー		収穫7日前	3回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(200～700ml/㎡)	
		チャノキイロ アザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回	散布	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回		
			ベニカS乳剤	200～300倍		散布(200～700ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
		ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍		1回	散布(200～700L/10a)	
		ハマキムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫30日前	4回	散布(200～700ml/㎡)	
		フジコナカイガラムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回		
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)		
		ミノガ類若齢幼虫	STサブロール乳剤		収穫14日前	4回		散布(200～700L/10a)
		うどんこ病	ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫7日前	3回/クロ3回/ミク5回	散布	
			疑似炭疽病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回	散布(200～700ml/㎡)
				2000倍				
		すす点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回	散布(200～700ml/㎡)	
		炭疽病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫45日前	2回	散布(200～700L/10a)	
				1000倍	収穫7日前	5回		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回	散布(200～700ml/㎡)	
		切り口の枯込防止	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時	3回/チオ10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)	塗布	
		切り口及び傷口の ゆ合促進			剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後			
		落葉病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫45日前	2回	散布(200～700L/10a)	
			サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回	散布(200～700ml/㎡)	
		花月 (金のなる木)	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
	ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回				
	アブラムシ類		ベニカXネクストスプレー	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回				
			ベニカXファインスプレー	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回				
	ハスモンヨトウ		ベニカXネクストスプレー	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回				
			ベニカXファインスプレー	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回				
	ハダニ類		ベニカXネクストスプレー	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法				
	花月 (金のなる木)	ハダニ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布				
		ハモグリバエ類				4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回					
		ミカンコナ カイガラムシ				ベニカXネクストスプレー		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回			
						ベニカXファインスプレー		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回			
		うどんこ病				ベニカXネクストスプレー		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回			
						ベニカXファインスプレー		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回			
	灰色かび病										
	カトレア	アブラムシ類	ベニカJスプレー		原液	—		6回	散布		
			ベニカベジフルスプレー								
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト								
	イラガ類	ベニカJスプレー	発生初期			—				—	—
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト									
		ベニカJスプレー									
	カイガラムシ類	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト									
		ベニカJスプレー									
	ケムシ類	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト									
		ベニカJスプレー									
	ごま色斑点病	ベニカXスプレー	—	—		—	—				
	かのこそう	半身萎凋病	GFベンレート水和剤	160倍		植付前	1回			苗浸漬(30分)	
☆	かぶ	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ベル4回(散布2回)	散布				
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)				
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	4g/㎡	収穫21日前	1回	株元散布				
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)				
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布				
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布(100～300ml/㎡)				
		ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	4g/㎡	収穫21日前	1回	株元散布				
			ネキリベイト	3g/㎡	収穫3日前	4回/4回(散布2回)					
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和					
☆	かぼちゃ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100～300ml/㎡)				
		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回	散布				
			ベニカR乳剤	100～200倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)				
			ベニカS乳剤	200～300倍	収穫前日	5回					
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、散布3回)					
			ベニカベジフルスプレー	原液		散布					
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)				
			ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、散布3回)/ ミク3回	散布				
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)				
		ウリハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、散布3回)					
		ウリハムシ幼虫	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和				
		カボチャミバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)				
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和				
		コガネムシ類(幼虫)									
		タネバエ									
		ネキリムシ類									
		ハダニ類	ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布				
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日		散布(100～300ml/㎡)				
		うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300L/10a)				
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫前日	2回/シフルフェ2回/トリフ5回(種子粉衣1回)					
			兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)				
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前						
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400～800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)				
		べと病	STダコニール1000	600倍							
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)				
		疫病	STダコニール1000				散布(100～300L/10a)				
		白斑病	GFベンレート水和剤				2000～3000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	かぼちゃ	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣	
				800倍	は種後から2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)	
	からしな(種子)	アオムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
		コナガ						
		ヨトウムシ						
	カリフラワー	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布	
		アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍			散布(100～300ml/㎡)	
				2000倍				
		アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300～450倍				2000倍
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍					
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和	
		コガネムシ類(幼虫)						
		コナガ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和	
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布	
		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
		べと病	STダコニール1000		出蕾前、但し収穫14日前		散布(100～300L/10a)	
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	1回	作条土壌混和	
				30～40kg/10a			全面土壌混和	
	かりん	ごま色斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700L/10a)	
		黒点病						
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ9回(塗布3回、散布6回)	塗布	
		白かび斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700L/10a)	
	かんきつ	アオバハゴロモ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)	
		アカマルカイガラムシ						
		アゲハ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布	
		アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)	
		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布	
			ベニカS乳剤	200～400倍			散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)		
			ベニカベジフルスプレー	原液		散布		
			ベニカベジフル乳剤	300～600倍	収穫14日前	6回	散布(200～700ml/㎡)	
			モスピラン液剤	500倍		3回	散布(200～700L/10a)	
		カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	収穫30日前	3回/メタ6回(散布・株元散布3回)	散布	
					—	6回/メタ6回(散布・株元散布3回)	ほ場周辺雑草地の生育 地に作物にかからないよ うに土壌表面散布	
			ナメトックス粒剤	1～3g/㎡	収穫30日前	3回/メタ6回(散布・株元散布合計3回)	株元散布	
		ナメナイト	1～3kg/10a					
		カネタタキ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)	
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人 航空機散布合計3回)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫14日前	6回		
		ケシクスイ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)	
		ケムシ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—		散布
		コアオハナムグリ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人 航空機散布合計3回)		
		コナカイガラムシ類						
		コナジラミ類						
		ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	—	収穫14日前	6回	【専用ノズルつけかえ方 式】容器のボタンを引き 抜き、専用ノズルにつけ かえ、食入部にノズルを 差し込み、薬剤が食入 部から流出するまで噴 射する。	
			ベニカ水溶剤	20倍	収穫150日前	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	樹幹散布(100ml/樹)	
			2000～4000倍	収穫前日	散布(200～700ml/㎡)			

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
☆	かんきつ	チャノキイロ アザミウマ	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布	
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
ツノロウムシ		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人航空機散布合計3回)	散布		
ナシマルカイガラムシ				収穫30日	3回/メタ6回(散布・株元散布3回)			
ナメクジ類		ナメトックススプレー	原液	—	6回/メタ6回(散布・株元散布3回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布		
				ナメトックス粒剤	1～3g/㎡	収穫30日	3回/メタ6回(散布・株元散布合計3回)	株元散布
				ナメナイト	1～3kg/10a			
ミカンキジラミ		アーリーセーフ	600倍	収穫前日	—	散布(200～700L/10a)		
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)		
			40倍	収穫150日前		樹幹散布(200ml/樹)		
ミカンサビダニ		ダニ太郎	1000～1500倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)		
ミカンバエ		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)		
ミカンハダニ		ダニ太郎	1000～1500倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)		
ミカンハモグリガ		ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布		
		ベニカS乳剤	200～400倍			散布(200～700ml/㎡)		
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人航空機散布合計3回)	樹幹散布(100ml/樹)		
			20倍	収穫150日前		散布		
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫前日				
		ベニカベジフル乳剤	300～600倍	収穫14日前	6回	散布(200～700ml/㎡)		
かいよう病		サンボルドー	800倍	—	—	散布		
そうか病			300～600倍					
幹腐病		トップジンMペースト	原液	剪定整枝時	3回/チオ8回(塗布3回、散布・空散・無人航空機散布合計5回)	塗布		
切り口の枯込防止				剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後				
切り口及び傷口のゆ合促進								
かんきつ(みかんを除く)		アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫14日前	3回/MEP3回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)	
		カメムシ類		1000倍				
		コアオハナムグリ						
		サンホーゼカイガラムシ						
		ハマキムシ類						
		チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回	散布(200～700L/10a)	
		ハダニ類						
		ミカンサビダニ	バロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	2回		
			兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回		
		ミカンハダニ	バロックフロアブル	2000～3000倍	収穫14日前	2回		
		黒点病	サンケイエムダイファー水和剤	600～800倍	収穫90日前	2回	散布(200～700ml/㎡)	
		小黒点病						
		貯蔵病害(白かび病)	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫前日			
		貯蔵病害(炭疽病)		4000～6000倍				
		貯蔵病害(黒斑病)						
		貯蔵病害(軸腐病)	家庭園芸用トップジンMゾル	2000倍	収穫前日	5回/チオ8回(塗布3回、散布及び無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		2回	散布(200～700ml/㎡)	
		貯蔵病害(青かび病)	家庭園芸用トップジンMゾル	2000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布及び無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		2回	散布(200～700ml/㎡)	
		貯蔵病害(緑かび病)	家庭園芸用トップジンMゾル	2000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布及び無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		2回	散布(200～700ml/㎡)	
		かんきつ(夏みかんを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前		5回
			カイガラムシ類					
			ハダニ類					
			ハマキムシ類					
かんきつ(苗木)		アゲハ類	ベニカ水溶剤	20倍	春芽・夏芽又は秋芽の発生前	3回	樹幹散布(10～100ml/樹)	
		アブラムシ類						
		ゴマダラカミキリ						
		ミカンハモグリガ						
キウイフルーツ		アオバハゴロモ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日		散布(200～700ml/㎡)	
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回		
☆								

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法			
	キウイフルーツ	カメムシ類	ベニカベジフルスプレー	原液	収穫前日	3回	散布			
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回	散布(200～700ml/㎡)			
		キイロマイコガ	ベニカAスプレー	原液			散布			
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(200～700ml/㎡)			
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍						
		キウイヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回				
		すす斑病	STダコニール1000	500倍	収穫60日前	7回	散布(200～700L/10a)			
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布(200～700ml/㎡)			
		果実軟腐病	STダコニール1000	500～1000倍	収穫60日前	7回	散布(200～700L/10a)			
			家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	収穫前日	5回/チオ8回(塗布3回、散布5回)				
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布(200～700ml/㎡)			
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ8回(塗布3回、散布5回)	塗布			
	ききょう	ヨトウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)			
☆	きく	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布			
			ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布			
			ベニカ水溶剤	4000倍		4回	生育期株元灌注 (1L/㎡)			
				2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)			
		アブラムシ類	オルチオン乳剤	200～400倍	—	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)			
			GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)			
			GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)			
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡			株元散布			
			園芸用キンチョールE	—			6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	—	散布(100～300ml/㎡)			
			ベニカXスプレー	原液				発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布
			ベニカX乳剤	500倍						
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回				
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回				
			ベニカJスプレー		4回/クロ4回/フェン6回					
			ベニカ水溶剤	4000倍	発生初期	4回	生育期株元灌注 (1L/㎡)			
				2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)			
			ベニカナチュラルスプレー	—			散布			
			ベニカベジフルVスプレー	4回/クロ4回/ミク5回						
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	4回/クロ4回/フェン6回						
			GFモストップジンRスプレー	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回						
			モスピラン・トップジンM スプレー	5回				散布(100～300L/10a)		
			モスピラン液剤				500倍			
		オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	—		散布(100～300ml/㎡)			
		カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤				6回			
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	発生初期	4回				
		ナミハダニ	ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布(100～300L/10a)			
		ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	4000倍	発生初期	4回	生育期株元灌注 (1L/㎡)			
		ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡		5回	株元散布			
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍		—	散布(100～300ml/㎡)			
		ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布			
		きく(葉)	きく	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～300L/10a)	
ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期			4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布				
					—					
					5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回					
ハモグリバエ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤			6g/㎡	5回	株元散布				
	ベニカJスプレー			原液	4回/クロ4回/フェン6回	散布				
	ベニカ水溶剤			2000～4000倍	4回	散布(100～300ml/㎡)				
	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト			原液	4回/クロ4回/フェン6回	散布				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	きく	フラーパラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)
		マメハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	
		ミナミキイロ アザミウマ	モスピラン・トップジンM スプレー	原液		散布	
		ヨトウムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡		発生初期	6回
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	散布(100～300ml/㎡)		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	散布(100～300ml/㎡)		
		うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	発病初期	—	散布(150～500ml/㎡)
☆			STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)
			ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回	
		さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	発病初期	8回	散布(100～300L/10a)
		炭疽病					
		べと病					
		灰色かび病					
☆		褐斑病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用 トップジンMゾル		—	5回	
			GFベンレート水和剤			6回	
			GFモストッジンRSスプレー	原液	発生初期	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布
			モスピラン・トップジンM スプレー			5回	
☆		黒斑病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)
			家庭園芸用 トップジンMゾル		—	5回	
			GFベンレート水和剤			6回	
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布
		白さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	発生初期	—	散布(150～500ml/㎡)
			STサブロー乳剤	1000～1500倍		5回	散布(100～300L/10a)
☆			STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	
			ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
			ベニカX乳剤	500倍		5回/ベル6回/ミク5回	
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回	
			ベニカベジフルVスプレー		発生初期	4回/クロ4回/ミク5回	
		GFベンレート水和剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
☆		斑点病		STダコニール1000		発病前～発病初期	散布(100～300L/10a)
	キャベツ	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
			パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカAスプレー		収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	
			ベニカVフレッシュスプレー		収穫7日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後の散布2回)/マン3回	
			ベニカXガード粒剤	10g/株	定植時	1回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回)/BTー	植穴処理土壌混和
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元ー/クロ3回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株 元灌注2回)/マン3回	散布
			ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍		2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回)	
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布
			ベニカベジフルスプレー		収穫3日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回)	
			ベニカベジフル乳剤			5回/ベル5回(株元灌注2回)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
			モスピラン液剤	250倍	収穫7日前	5回/アセタ6回(粒剤の定植時までの処理1 回、散布・定植後株元散布合計5回)	散布(100～300L/10a)
		アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	キャベツ	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡ (1株当り2g)	定植時	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	植穴処理	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	植穴処理	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時			
				6g/㎡	育苗期			
			パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
			ベニカAスプレー		収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)		
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回)/BTー	植穴処理土壌混和	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布	
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回		
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	2回/アセタ6回(粒剤の定植時までの処理1 回、散布・定植後株元散布合計5回)/チオ3 回(種子処理1回、は種後2回)	散布	
		オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元ー/クロ3回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株 元灌注2回)/マン3回	散布	
		カタツムリ類	ナメトックススプレー		収穫14日	3回/メタ6回(散布・株元散布3回(但し、株元 散布2回)		
					—	6回/メタ6回(散布・株元散布3回(但し、株元 散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育 地に作物にかからないよ うに土壌表面散布	
			ナメトックス粒剤		1～3g/㎡	収穫14日前	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回(但し、 株元散布のみは2回)	株元散布
			ナメナイト	1～3kg/10a				
		カブラハバチ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回	土壌混和	
		コオロギ	サンケイデナボン5%バイト	3～4kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布	
		コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回	土壌混和	
		コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～2000倍		1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理	
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
			パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
			ベニカAスプレー		収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)		
			ベニカXネクストスプレー		収穫7日前	2回/還元ー/クロ3回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株 元灌注2回)/マン3回		
			ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000倍		2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回)		
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布	
			ベニカベジフルスプレー		収穫3日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回)		
			ベニカベジフル乳剤			5回/ベル5回(株元灌注2回)		
		コナジラミ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布	
		シロイチモジヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期		散布	
		タマナギンウワバ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		ダンゴムシ	サンケイデナボン5%バイト	3～4kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布	
		ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液		3回/メタ6回(散布・株元散布3回、株元散布 2回)	散布	
					—	6回/メタ6回(散布・株元散布3回、株元散布 2回)	ほ場周辺雑草地の生育 地に作物にかからないよ うに土壌表面散布	
			ナメトックスハウス	2個/㎡	発生時	6回/メタ6回(散布および株元散布3回、但し 株元散布2回)	ナメクジ類の発生、加 害を受けた場所、株元 に容器のまま設置	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	キャベツ	ナメクジ類	ナメトックス粒剤	1～3g/㎡	収穫14日前	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回(但し、株元散布のみは2回))	株元散布
			ナメナイト	1～3kg/10a			
		ネギアザミウマ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	植穴処理
			家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回	土壌混和
			サンケイデナボン5%ベイト	3～6kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
			ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	5回/ベル5回(株元灌注2回)	
			ベニカAスプレー	10ml/株	収穫21日前	2回/ベル5回(株元灌注2回)	株元灌注
				原液			
		ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	
			サンケイデナボン5%ベイト	3～6kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元ー/クロ3回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株 元灌注2回)/マン3回	散布
			ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期	—	
					発生初期		
		ハダニ類		発生初期			
		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		うどんこ病	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布
		べと病	サンボルドー	300～600倍	—		
			STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布・ 無人航空機散布・エアゾル剤合計2回)	散布(100～300L/10a)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ2回/TPN3回(は種・定植前土 壌混和1回、散布・無人航空機散布・エ アゾル剤噴射合計2回)	散布(100～300ml/㎡)
		菌核病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/フル3回(苗床1回、 本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫7日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後の散布2回)/マン3回	散布
			ベニカXネクストスプレー			2回/還元ー/クロ3回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株 元灌注2回)/マン3回	
			GFベンレート水和剤	2000倍		6回/ベノ7回(種子粉衣1回、は種後6回)	散布(100～300ml/㎡)
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/フル3回(苗床1回、 本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	作条土壌混和
				30～40kg/10a			全面土壌混和
		根朽病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布・ 無人航空機散布・エアゾル剤合計2回)	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	6回/ベノ7回(種子粉衣1回、は種後6回)	散布(100～300ml/㎡)
	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/フル3回(苗床1回、 本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
	きゅうり	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
			バイベニカVスプレー	原液	収穫前日		
			ベニカAスプレー		3回	散布	
			ベニカR乳剤	100～200倍	5回		
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時 の土壌混和1回、散布及び定植後株元散 布3回)/マン3回	散布	
			ベニカXガード粒剤	5～10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/BTー	株元散布
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	2回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株 元散布合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回	散布

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
☆	きゅうり	アブラムシ類	ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカグリーンVスプレー	原液		5回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルVスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク5回	散布
			ベニカベジフルスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
			GFモストップジンRスプレー	原液		3回/アセタ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
			モスピラン・トップジンMスプレー			3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)	散布(100～300L/10a)
			モスピラン液剤	500倍		5回	散布
		ウリハムシ	バイベニカVスプレー	原液	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	3回	
			ベニカAスプレー			2回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布は合計3回)/ビリ2回/ベル3回/マン3回	
			ベニカVフレッシュスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
			ベニカXネクストスプレー			3回	
			ベニカベジフルスプレー			3回	
			ベニカベジフル乳剤			300～450倍	3回
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍			
		ウリハムシ幼虫	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
		オンシツコナジラミ	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理
			バイベニカVスプレー	原液	収穫前日	5回	散布
			ベニカAスプレー			3回	
			ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回	
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
		ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)					
		コナジラミ類	オルトランDX粒剤	2g/株	定植時	1回/アセフェ1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	植穴処理土壌混和
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
			モスピラン・トップジンMスプレー			3回	
			兼商モレスタン水和剤	2000倍		3回	散布(100～300L/10a)
		タネバエ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
		ネキリムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植穴処理
			家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100～300L/10a)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	きゅうり	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫前日	1回	散布(100～350L/10a)
			ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	
			GFモストップジンRスプレー	原液		3回/アセタ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		ミナミキイロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
		うどんこ病	STサブロー乳剤	1000～2000倍		5回	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍		12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布
			ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	
			ベニカXガード粒剤	10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BTー	株元散布
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	2回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布は合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回	散布
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	
			ベニカグリーンVスプレー			5回	
			ベニカベジフルVスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク5回	
			GFモストップジンRスプレー			3回/アセタ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
			モスピラン・トップジンMスプレー			3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
			兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍		3回	散布(100～300L/10a)
				20g/100㎡ (50㎡×2m)			くん煙
				50～100g/10a			常温煙霧(5L/10a)
			GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100～300ml/㎡)
		炭疽病	サンケイオーソサイド水和剤80	600～800倍		5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍		12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	
			家庭園芸用トップジンMゾル			5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		つる割病	GFベンレート水和剤	1000倍	定植前～定植1ヵ月後	3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	土壌灌注 (150～300ml/株)
		つる枯病	サンケイオーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
			トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、播種後5回)	塗布
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
		べと病	サンケイオーソサイド水和剤80	600倍		5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
			サンボルドー	300～600倍	—	—	散布
			STダコニール1000	1000倍	収穫前日	12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100～300L/10a)
				33倍			常温煙霧(10L/10a)[温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]
			GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000～1500倍		3回/ベンチ3回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100～300ml/㎡)
		灰色かび病	STダコニール1000	1000倍		12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
		褐斑病	サンケイオーソサイド水和剤80	600～800倍		5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	きゅうり	褐斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常 温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100～300L/10a)
			ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/フェン3回/メバニ4回	散布
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN14回(土壌灌注2回、 散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤 合計12回)	散布(100～300ml/㎡)
		菌核病	家庭園芸用 トップジンMゾル			5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ペノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
		黒星病	STダコニール1000	1000倍		12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常 温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ペノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN14回(土壌灌注2回、 散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤 合計12回)	
		斑点細菌病	サンボルドー	500倍	—	—	散布
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)
		苗立枯病 (リゾクトニア菌)	STダコニール1000	1000倍	は種時又は活着後 但し、定植14日後まで	2回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・くん煙・ エアゾル剤合計12回)	灌注(3L/㎡)
	きり	腐らん病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	5回	塗布
	茎ブロッコリー	アオムシ	ベニカAスプレー		収穫7日前	3回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
☆	くちなし	アザミウマ類	ベニカAスプレー	原液	発生初期	6回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布
☆		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカS乳剤	400～800倍			
			ベニカベジフル乳剤	600～1200倍			
		オオスカシバ	GFオルトラン液剤	250～500倍	—	5回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカケムシエアゾール	—		4回/クロ4回/フェン6回	
☆		ケムシ類	ベニカAスプレー	原液	発生初期	6回	散布
			ベニカS乳剤	400～800倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカベジフル乳剤	600～1200倍			散布(200～700ml/㎡)
		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍	発生初期	6回	散布(200～700ml/㎡)
		シャクトリムシ類	ベニカAスプレー	原液		6回	生育期株元灌注 (1L/㎡)
☆			ベニカS乳剤	400～800倍			散布
			ベニカベジフル乳剤	600～1200倍			散布(200～700ml/㎡)
	グラジオラス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	植付時	1回/アセフェ5回	球根浸漬(10分)
	くり	クリシギゾウムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		クリタマバチ	ベニカAスプレー	原液	羽化脱出期 但し、収穫14日前	4回	散布
			ベニカS乳剤	100～200倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	150～300倍			
		実炭疽病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	裂果前 但し、収穫14日前	4回	塗布
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ7回(散布4回、塗布3回)	
	胴枯病	病患部削り取り直後					
☆	くるみ	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫7日前	4回	
		褐斑病					
	クロトン	ミカンコナ カイガラムシ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ6回	生育期株元処理
	くろまつ	マツノマダラ カミキリ成虫	ベニカマツケア	60倍	成虫の発生直前から 発生初期	4回	散布(3L/本)樹高10m
	桑	クワゾウムシ成虫	家庭園芸用スミチオン乳剤	500倍	成虫発生期	6回	散布(100～300ml/㎡)
		ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	発生初期	10回	散布(200～700L/10a)
		胴枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	摘採9日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		裏うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000倍	発病初期	10回	散布(200～700L/10a)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	桑	輪斑病	GFベンレート水和剤	2000倍	摘採9日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
	くわい	アブラムシ類	ベニカ水溶剤		収穫7日前	3回		
	げっきつ	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	発生初期	1回	散布(100～300L/10a)	
		ミカンキジラミ	アーリーセーフ	600倍	—	—	散布(200～700L/10a)	
			ベニカ水溶剤	40倍	生育期	6回	樹幹散布(200ml/樹)	
	コスモス	そうか病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)	
		茎腐病						
		苗立枯病						
		立枯病						
	こでまり	カイガラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回	散布(200～700ml/㎡)	
		うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍	発病初期	10回	散布(100～700L/10a)	
	ごぼう	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	1回/アセフェ2回(株元散布は1回、散布は1回)	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫14日前	2回		
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
				ベニカベジフル乳剤				450倍
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	は種時～生育初期			株元散布
					は種後～発芽前			土壌表面散布
		フキノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
		ヨトウムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
		うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日		散布(100～300L/10a)	
		黒斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫14日前			5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)
☆		ごま	アブラムシ類	ピュアベニカ	原液	—	—	散布
	ベニカS乳剤			200倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
	ベニカベジフル乳剤			300倍				
	ベニカマイルドスプレー			原液	収穫前日	—	散布	
	うどんこ病		ピュアベニカ		—			
	アオムシ		パイベニカVスプレー	収穫7日前	2回			
	こまつな	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	は種前	1回	播溝土壌混和	
			パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布	
			ベニカVフレッシュスプレー		収穫3日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)/マン3回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液		散布		
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和	
		立枯病 (リゾクトニア菌)						
	小麦	黒点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000～1500倍	収穫14日前	4回	散布(60～150L/10a)	
		黒変病		600～1000倍				
		赤かび病						
		葉枯症						
		ふ枯病						
		雪腐病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	根雪前	1回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(60～150ml/㎡)	
	こんにゃく	乾腐病		50～100倍	植付前	1回	種いも芽基部散布	
	さかき	サカキブチ ヒメヨコバイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)	
		ハマキムシ類						
	さくら	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	散布	
		アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回		
		アメリカシロヒトリ	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)	
			GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍				
			スミソン乳剤	1000～2000倍	—	6回	散布	
			ベニカグリーンVスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回		
		カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー		6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回			
		クビアカツヤカミキリ	園芸用キンチョールE	—	発生初期	6回	【専用ノズルつけかえ方 式】容器のボタンを引き 抜き、専用ノズルにつけ かえ、食入部にノズルを 差し込み、薬剤が食入 部から流出するまで噴 射する。	
☆			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍				成虫発生初期

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	さくら	クビアカツヤカミキリ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回	散布
			ベニカ水溶剤	2000倍	成虫発生初期	5回/クロ6回	散布(200～700ml/㎡)
		ケムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回	散布
		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍		5回	生育期株元灌注(1L/㎡)
		モンクロシヤチホコ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000～1500倍			散布(200～700ml/㎡)
		うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回	散布
		てんぐ巢病	トップジンMペースト			病枝切除後	5回
	さくらんぼ(おうとう)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫14日前	2回/MEP2回(樹幹処理・灌注処理合計1回)	散布(200～700ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回/マラ5回(休眠期50倍散布1回)	
		オウトウショウジョウバエ	ベニカ水溶剤		収穫前日	2回	散布
		カメムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液		2回/クロ2回/マン3回	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍		2回	
			ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫3日前	2回/クロ2回/ミク3回	
			ベニカベジフルスプレー		収穫前日	2回	
		ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫14日前	1回	散布(200～700L/10a)
			パロックフロアブル	2000倍			
		せん孔病	家庭園芸用トップジンMゾル	1500倍		3回/チオ6回(塗布3回、散布3回)	
		炭疽病	サンケイオーソサイド水和剤80	800倍	収穫3日前	5回	
		灰星病	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫14日前	2回	
			GFベンレート水和剤	3000倍			
		褐色せん孔病	サンケイオーソサイド水和剤80	800倍	収穫3日前	5回	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	3000倍		2回	散布(200～700ml/㎡)
		切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	3回/チオ6回(塗布3回、散布3回)	塗布
		さつまいも(かんしょ)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	5回
	ベニカ水溶剤			2000～4000倍	2回/クロ3回(植付前1回、植付後2回)		
	イモコガ		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	5回		
			ベニカS乳剤	300倍			
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
	ケラ		家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	植付前	1回/ダイ3回(マイクロカプセル剤植付前処理1回・散布2回、粒剤散布2回)	土壌混和
	コガネムシ類(幼虫)				植付前、収穫30日前	3回/ダイ3回(マイクロカプセル剤植付前処理1回・散布2回、粒剤散布2回)	
	ネキリムシ類				植付前	1回/ダイ3回(マイクロカプセル剤植付前処理1回・散布2回、粒剤散布2回)	
					ネキリバイト	3g/㎡	
	ハダニ類		ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布(100～300L/10a)
			パロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	
	ヨツモンカメノコハムシ		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
	基腐病		石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	植付前	1回(フル3回以内、植付前は1回以内、植付後は2回以内)	全面土壌混和
			GFベンレート水和剤	500～1000倍		挿苗時	1回/ベノ4回(植付時までの処理1回、植付後3回)
	つる割病	苗浸漬(20～30分)					
	黒斑病	植付前			株元灌注(20～40ml/株)		
					苗基部浸漬(20～30分)		
	斑点病	種いも重の0.4%		植付前	3回/ベノ4回(植付時までの処理1回、植付後3回)	種いも粉衣	
		1000倍	収穫7日前			5回	散布
	アブラムシ類	ベニカAスプレー		原液	散布(100～300ml/㎡)		
		ベニカベジフル乳剤	450倍	散布			
	スズメガ類	ベニカAスプレー	原液	散布			
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	株元散布		
	ハスモンヨトウ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	散布		
		ベニカS乳剤	200倍		散布(100～300ml/㎡)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布(100～300L/10a)	
	さといも(葉柄)	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布
			ベニカベジフル乳剤	450倍			散布(100～300ml/㎡)
		ハスモンヨトウ	ベニカAスプレー	原液			散布

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
☆	さといも(葉柄)	ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		乾腐病	GFベンレート水和剤	種いも重の0.5%	催芽前	1回	種いも粉衣	
	さやいんげん	角斑病		2000倍	収穫開始14日前	3回/ペノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		菌核病						
		立枯病		1000倍	発芽14日後	2回/ペノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	灌注(3L/㎡)	
	さやえんどう	アブラムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前	3回	散布	
		ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日		散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍				
		ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
		ナモグリバエ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	3回		散布(100～300ml/㎡)
		ハダニ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前		散布	
		ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日		散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍				
		うどんこ病	STサブロール乳剤	1500倍		2回/シルフフェ2回/トリフ5回		散布(100～300L/10a)
☆			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍				
		菌核病	GFベンレート水和剤		3回/ペノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)		散布(100～300ml/㎡)	
		立枯病		1000倍	発芽14日後	2回/ペノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	灌注(3L/㎡)	
	さるすべり	アブラムシ類	ベニカX乳剤	500倍	—	6回	散布	
			ベニカケムシエアゾール	—		4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		ケムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
			ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカケムシエアゾール	—		4回/クロ4回/フェン6回		
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布	
		サルスベリ フクロカイガラムシ	ベニカX乳剤	500倍	—	6回		
		うどんこ病	GFオルトランC	—		—	数回断続噴射 (30cm離す)	
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	発生初期	2回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカVフレッシュスプレー	原液		6回		
			ベニカX乳剤	500倍	—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカXファインエアゾール	原液				
			ベニカナチュラルスプレー					
	さるなし	キイロマイコガ	ベニカAスプレー	収穫7日前	2回	散布		
			ベニカS乳剤			200倍	散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤			300倍		
	サルビア	アブラムシ類	ベニカXスプレー	原液	—	—	散布	
		オンブバッタ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		タバココナジラミ類 (シルバーリーフ コナジラミ含む)	ベニカXスプレー	原液	—	—	散布	
		うどんこ病						
	さんごじゅ	ケムシ類	ベニカケムシエアゾール	—		4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍	発生初期	5回	生育期株元灌注 (1L/㎡)	
				250～500倍			散布(200～700ml/㎡)	
		サンゴジュハムシ	ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカマツケア	250倍		4回	散布(200～700L/10a)	
		ワタノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回		
	さんしょう(果実)	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日	2回	散布(200～700ml/㎡)	
		チャノキイロ アザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫14日前	1回		
	さんしょう(葉)	ハダニ類	ダニ太郎				散布(100～300L/10a)	
	しいたけ	シイタケ オオヒロズコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	害虫発生初期 但し、しいたけ発生の 14日前	—	散布(100～300ml/㎡)	
				200倍	種菌接種前		形成種菌のふたに塗 布(種菌1シート(30× 25cm)あたり20ml)	
	しきみ	クスアナアキ ゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)	
☆		炭疽病	STダコニール1000		発病前～発病初期		散布(200～700L/10a)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	シクラメン	萎凋病	GFベンレート水和剤	500～1000倍	—	3回	灌注(50～100ml/鉢)	
	ししとう	ハダニ類	ベニカR乳剤	200倍	収穫前日		散布(100～300ml/㎡)	
	しそ	ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡		2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	株元散布	
		アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	600倍			散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類						
		コナジラミ類						
		シソサビダニ	兼商モレスタン水和剤		3000倍	収穫10日前		3回
		ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	400倍	収穫前日	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	600倍				
		ハダニ類	バロックフロアブル	3000倍	—	2回	散布(100～300L/10a)	
			兼商モレスタン水和剤		収穫10日前	3回		
☆		バッタ類	ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫前日	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布(100～300ml/㎡)	
		さび病	STサブロール乳剤	1000倍	収穫3日前	2回	散布(100～300L/10a)	
		斑点病(株枯症)	STダコニール1000		収穫前日	4回	株元散布(150L/10a)	
	しそ(花穂)	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫21日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)	
	シネリア	シンクイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300L/10a)	
		褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍				
		茎腐病						
		苗立枯病						
		立枯病						
	じゃがいも(ばれいしょ)	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	2回/アセフェ3回(植付時処理1回、 植付後2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	植付時	1回/アセフェ3回(植付時処理1回、 植付後2回)	植溝散布	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	4回	散布	
			ベニカXガード粒剤	15g/㎡	植付時	1回/クロ4回(植付時土壌混和1回、 植付後3回)/BTー	植溝処理土壌混和	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(植付時土壌混和1回、 植付後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫14日前	4回		
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	植付前	1回/ダイ3回(植付前土壌混和1回)	土壌混和	
		ジャガイモガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	2回/アセフェ3回(植付時処理1回、 植付後2回)	散布(100～300ml/㎡)	
		テントウムシダマシ 幼虫		1000倍				
		テントウムシダマシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	原液	収穫3日前	6回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカAスプレー		収穫14日前	4回		
			ベニカS乳剤					
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(植付時土壌混和1回、 植付後3回)	散布	
			ベニカベジフルスプレー	原液				
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫14日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	3回/アセタ4回(植付時土壌混和1回、植付 後3回)/チオ5回(種いも処理は1回)	散布	
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	植付前	1回/ダイ3回(植付前土壌混和1回)	土壌混和	
			ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	4回	株元散布	
		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	2回/アセフェ3回(植付時処理1回、 植付後2回)	散布(100～300ml/㎡)	
		そうか病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	植付前	1回/フル6回(種いも浸漬1回、植付前土壌 混和・植付時植溝散布合計1回、植付後散 布4回)	全面土壌混和	
		疫病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫14日前	7回	散布(100～300L/10a)	
			サンボルドー	300～600倍	—	—	散布	
			STダコニール1000	500～1000倍	収穫7日前	5回	散布(100～300L/10a)	
				8倍			無人航空機散布 (1.6L/10a)	
				16倍			無人航空機散布 (3.2L/10a)	
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	750～1000倍	5回/ベンチ5回/TPN5回		散布(100～300ml/㎡)		
		夏疫病	STダコニール1000	1000倍		5回	散布(100～300L/10a)	
				8倍			無人航空機散布 (1.6L/10a)	
				16倍			無人航空機散布 (3.2L/10a)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		5回/ベンチ5回/TPN5回	散布(100～300ml/㎡)	
		黒あざ病	GFベンレート水和剤	種いも重の 0.3～0.4%	植付前	1回	種いも粉衣	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	じゃがいも(ばれいしょ)	粉状そうか病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	植付前	1回/フル6回(種いも浸漬1回、植付前土壌混和・植付時植溝散布合計1回、植付後散布4回)	全面土壌混和
	しゃくやく	根黒斑病	GFベンレート水和剤	20倍		2回	苗基部浸漬(10分) 苗基部浸漬(16時間)
				500倍			
	しゃくやく(薬用)	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	15回(3回/年)	散布(100～300L/10a)
		灰色かび病	GFベンレート水和剤		収穫14日前	10回(年2回)/ペノ11回(植付前1回、植付後10回(年2回))	散布(100～300ml/㎡)
		根黒斑病		20倍	植付前	1回/ペノ11回(植付前1回、植付後10回(年2回))	苗基部浸漬(10分) 苗基部浸漬(16時間)
				500倍			
	しゃりんばい	シンクイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)
	宿根アスター	ヨメナスジ ハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)
	宿根かすみそう	ハモグリバエ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		—	6回	
	宿根スターチス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布
		アブラムシ類		6g/㎡			
		コガネムシ類(幼虫)					
		ヨトウムシ類					
	しゅんぎく	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)/マン3回	散布
☆			ベニカS乳剤	400倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	2回	株元散布
		ハクサイダニ	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
		ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
		うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
	しょうが	アワノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	定植時～発芽期 但し、収穫120日前まで	4回	株元散布
		いもち病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
☆		褐色しみ病					
		根茎腐敗病	サンケイ オーソサイド水和剤80	塊茎重量の2%	植付前	1回/キャブ5回(塊茎粉衣1回、散布2回)	塊茎粉衣
				400倍	収穫30日前	2回/キャブ5回(塊茎粉衣1回、散布2回)	灌注(3L/㎡)
				600倍	収穫3日前		散布(100～300L/10a)
		白星病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	5回	無人航空機散布 (3.2L/10a)
				16倍			散布(100～300L/10a)
		紋枯病		1000倍			散布(100～300L/10a)
☆	食用亜麻	ヨトウガ	ベニカAスプレー	原液		2回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
	食用ぎく	褐斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	4回	散布(100～300L/10a)
		白さび病	STサブロー乳剤		収穫14日前	5回	
	食用さくら(葉)	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫21日前	3回	散布(100～700L/10a)
	食用へちま	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回/クロ4回(定植時までの処理1回、定植後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
	食用ほおずき	タバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	
	食用ミニバラ	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫3日前	1回	散布(100～300L/10a)
☆	食用ゆり	アブラムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		葉枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	6回	散布(100～300L/10a)
	飼料作物	ビシウム・リゾクトニア菌 による病害 (苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回	種子粉衣
	しろうり	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類					
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400～800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
		べと病		600倍			
		苗立枯病		種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	しろうり	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)
	シンビジウム	アブラムシ類	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布
		炭疽病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	発病初期		散布(100～300L/10a)
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期		散布
	すいか	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回	散布
			ベニカR乳剤	100～200倍		4回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)/マン3回	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)	散布
			ベニカベジフルスプレー	原液		5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		6回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、散布3回)	
		ウリハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍			
		ウリハムシ幼虫	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和
		ケラ					
		コガネムシ類(幼虫)					
		タネバエ					
		ネキリムシ類					
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100～300L/10a)
			バロックフロアブル	2000倍		2回	散布(100～350L/10a)
			ベニカR乳剤	100～200倍		4回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤			3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)	散布(100～300L/10a)
		うどんこ病	パンチョTF顆粒水和剤	原液		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	
			ベニカVフレッシュスプレー			3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)/マン3回	散布
			兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300L/10a)
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400～800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	
			STダコニール1000	700倍	収穫3日前	5回	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	5回/ベノ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
		つる枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	700～1000倍	収穫3日前	5回	
			トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	塗布
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	5回/ベノ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300ml/㎡)
		べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
		褐色腐敗病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	5回/ベノ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)
	スイトピー	茎腐病		600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)
		腰折病					
		苗立枯病					
		立枯病					
	スターチス	コガネムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)
	ズッキーニ	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回/ベル6回(乳剤3回、粒剤3回)	散布
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期(但し、 収穫開始7日前まで)		株元散布
		フキノメイガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前		散布
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)
			パンチョTF顆粒水和剤	4000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ4回	
		つる枯病	GFベンレート水和剤	3000倍		3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	ズッキーニ	菌核病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
	ストック	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト				
		クロバネ キノコバエ類	ベニカJスプレー				
			MY PLANTS からやさしく守るミスト				
		コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			STゼンターリ顆粒水和剤			—	
		ハイマダラノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発病初期	5回	散布(100～300L/10a)
	菌核病	家庭園芸用 トップジンMゾル					
	ストレリチア	アブラムシ類	パイベニカVスプレー	原液	発生初期	6回	散布
		ミカンコナ カイガラムシ					
	アブラムシ類	ベニカVフレッシュスプレー			2000～4000倍	収穫3日前	
	カメムシ類	ベニカ水溶剤					
	ハダニ類	パロックフロアブル	2000倍	収穫7日前		2回	散布(200～700L/10a)
	セネガ	黒根病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	灌注(3L/㎡)
	ゼラニウム			2000倍	育苗期	2回	灌注(セルトレイ(60×30cm)1冊当り500ml)
	せり	アブラムシ類	ベニカ水溶剤		親株養成期 但し収穫45日前まで		散布(100～300ml/㎡)
	セルリー			2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、散布3回)	
		カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	—	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育 地に作物にかからないよう に土壌表面散布
		ナメクジ類	ナメトックスハウス	2個/㎡	発生時		ナメクジ類の発生、加 害を受けた場所、株元 に容器のまま設置
		ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
		萎縮炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300L/10a)
		斑点病					
	せんきゅう	黒色根腐病	GFベンレート水和剤	160倍	植付前	1回	種球浸漬(30分)
	せんいちこう	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)
		斑葉病					
		苗立枯病					
		立枯病					
	せんぶり	さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日間	12回(年6回)/TPN12回(年6回)	
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	12回(年6回)	散布(100～300ml/㎡)
	せんりょう	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)
		カメムシ類				8回	散布(200～700L/10a)
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍			
	そば	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	
☆	そらまめ	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	株元散布		
	そらまめ(未成熟)	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前		散布(100～300ml/㎡)
		アズキノメイガ					
		アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		ウラナミジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
		シロイチモジ マダラメイガ					
		ダイズサヤタマバエ					
		ハモグリバエ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前		
		フキノメイガ	ベニカS乳剤	300倍			
		マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
			ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		マメヒメサヤムシガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
		ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	そらまめ(未成熟)	ヨトウムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
	ソリダゴ	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回		
	だいおうしょう	シンクイムシ類					散布(200～700ml/㎡)	
	だいこん	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～4g/㎡	は種前	1回	植溝散布	
			ベニカAスプレー	原液	収穫30日前	4回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布	
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫30日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫14日前	6回		
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～4g/㎡	は種前	1回	植溝散布	
			ベニカAスプレー	原液	収穫30日前	4回	散布	
			ベニカXガード粒剤	15g/㎡	は種時	1回/クロ3回(は種時土壌混和1回、 は種後2回)/BT—	播溝処理土壌混和	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	2回/クロ3回(は種時土壌混和1回、 は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布	
			ベニカベジフルスプレー		収穫7日前	2回/クロ3回(は種時土壌混和1回、 は種後2回)		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫30日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	6回		
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和	
		コガネムシ類(幼虫)						
		コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～4g/㎡	は種前	1回	植溝散布	
			ベニカAスプレー	原液	収穫30日前	4回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		コナジラミ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布	
			ベニカAスプレー		収穫30日前	4回		
		ダイコンハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	2回/クロ3回(は種時土壌混和1回、 は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)	
		タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和	
		ナモグリバエ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫14日前	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和	
			サンケイデナボン5%ベイト	3～6kg/10a	収穫30日前	4回	株元散布	
			ネキリベイト	3g/㎡	は種時～生育初期		散布	
		ハイマダラノメイガ	ベニカAスプレー	原液	収穫30日前			
			ベニカS乳剤	200倍				
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布	
		ハダニ類			発生初期			
		ヨトウムシ	ベニカAスプレー	200倍	収穫30日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカS乳剤					
			ベニカベジフル乳剤					300倍
		うどんこ病	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布	
		炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(100～300L/10a)	
		べと病	サンボルドー	300～600倍	—	—	散布	
		ワッカ症	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(100～300L/10a)	
		亀裂褐変症 (リゾクトニア菌)	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和	
		白さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(100～300L/10a)	
		白斑病						
		だいず	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
	アブラムシ類		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫60日前	4回		
			家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫21日前			
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回		
	ウコンノメイガ		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	カメムシ類		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	散布	
			ベニカベジフルスプレー	原液				
	コガネムシ類(成虫)		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	散布(100～300ml/㎡)	
	ジャガイモ ヒゲナガアブラムシ		ベニカベジフル乳剤	450倍				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	だいず	シロイチモジ マダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)
		ダイズサヤタマバエ					
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布
		ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫60日前		散布(100～300ml/㎡)
		ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前		
		ハモグリバエ		1000倍			
		フタスジヒメハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)		
		マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前		
			ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	3回	
			ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍		3回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		収穫21日前	
		マメハンミョウ	2回				
		マメヒメサヤムシガ					
		べと病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤				
		菌核病	GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫前日	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	
		茎疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	
	黒根腐病	GFベンレート水和剤	乾燥種子重量の 0.5%	は種前	1回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	種子粉衣	
	紫斑病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	収穫14日前	4回/チオ4回(種子への処理1回)	散布(100～300L/10a)	
		GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫前日	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)	
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫21日前	2回		
	たかな	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫14日前まで	2回/ペル5回(乳剤3回、粒剤2回)	株元散布
	たであい	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	発生初期	4回	散布(100～300ml/㎡)
	たばこ	ネキリムシ類	サンケイデナボン5%バイト	3～6kg/10a	移植時	1回/NAC2回	株元散布
☆		うどんこ病	STダコニール1000	700～1000倍	収穫10日前	2回	散布(25～150L/10a)
	たまねぎ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前		散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	5回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	
		アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	
		コオロギ					
		コガネムシ類(幼虫)					
		タネバエ					
		タマネギバエ					
		ネギアザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
		ネギコガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		ネギハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前		
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期		株元散布
☆					定植前		土壌表面散布
		ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	6回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		ハモグリバエ類	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍			
		黒腐菌核病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/フル7回(全面土壌混和1回、苗根部浸漬1回、散布5回)	全面土壌混和
		べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	6回	散布(100～300L/10a)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			3回/ベンチ3回/TPN6回	散布(100～300ml/㎡)
		紅色根腐病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/フル7回(全面土壌混和1回、苗根部浸漬1回、散布5回)	全面土壌混和
		灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	6回	
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	6回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	散布(100～300ml/㎡)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前	3回/ベンチ3回/TPN6回	
		灰色腐敗病	家庭園芸用 トップジンMゾル	600～1000倍	収穫前日	5回/チオ7回(種子処理1回、苗根部浸漬1回、無人航空機散布3回、散布5回)	散布(100～300L/10a)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	たまねぎ	灰色腐敗病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	散布(100～300ml/㎡)	
		乾腐病		20倍	移植直前	1回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	苗根部浸漬(3分間)	
				1g/1kg培土	は種前		育苗培土混和	
				50倍	定植前		灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約5L)当り500ml～1L)	
				100倍				灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約5L)当り500ml)
		黒かび病	2000倍	収穫前日	6回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	散布(100～300ml/㎡)		
☆		軟腐病	600倍		5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)		
		白色疫病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	6回	散布(100～300ml/㎡)	
			STダコニール1000			3回/ベンチ3回/TPN6回		
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤				散布(100～300ml/㎡)	
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)	
	たらんき	センノカミキリ幼虫	家庭園芸用スミチオン乳剤	100倍	3～5月株養成期	2回	樹幹散布 (150～300ml/㎡)	
		ヒメシロコブゾウムシ						
			芽枯症	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫28日前	1回	駒木瞬間浸漬
	茶	カンザワハダニ	アーリーセーフ	300～600倍	摘採前日	—	散布(150～500L/10a)	
			ダニ太郎	1000倍	摘採14日前(遮光栽培では遮光開始14日前)	1回	散布(200～400L/10a)	
			バロックフロアブル	1000～3000倍	摘採14日前		散布(200～400ml/㎡)	
		コミカンアブラムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	摘採7日前		散布(200～400ml/㎡)	
		チャトゲコナジラミ		2000倍				
		チャノキイロ アザミウマ	ベニカAスプレー	原液	摘採14日前	1回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	摘採7日前		散布(200～400ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	摘採14日前			
		チャノコ カクモンハマキ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、摘採7日前まで	—	散布(200～400ml/㎡)	
			ベニカAスプレー	原液	摘採14日前	1回		
			ベニカS乳剤	200倍				
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		チャノナガサビダニ	アーリーセーフ	300～600倍	摘採前日	—	散布(150～500L/10a)	
			ダニ太郎	1000倍	摘採14日前(遮光栽培では遮光開始14日前)	1回	散布(200～400L/10a)	
		チャノホソガ	アーリーセーフ	300～600倍	摘採前日	—	散布(150～500L/10a)	
			ベニカAスプレー	原液	摘採14日前	1回	散布	
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(200～400ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	摘採7日前			
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	摘採14日前			
		チャノミドリ ヒメヨコバイ	ベニカAスプレー	原液	摘採7日前		1回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		摘採14日前		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
		チャハマキ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、摘採7日前まで	—	散布(200～400ml/㎡)	
		ツマグロアオカスミカメ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	摘採7日前	1回		
		マダラカサハラハムシ						
		ヨモギエダシャク	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、摘採7日前まで	—	散布	
		炭疽病	サンボルドー	500倍	摘採21日前	1回	散布(200～400L/10a)	
			STダコニール1000	700～1000倍	摘採10日前			散布(200～400ml/㎡)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	摘採14日前			
		もち病	サンボルドー	500倍	摘採21日前	—	散布	
		灰色かび病	STダコニール1000	700～1000倍	摘採10日前	1回	散布(200～400L/10a)	
				700倍				
		1000倍						
		褐色円星病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	摘採14日前			散布(200～400ml/㎡)
		黒葉腐病	STダコニール1000	700倍	摘採10日前			
		新梢枯死症 (輪斑病菌)		700～1000倍				
		赤焼病	サンボルドー	500倍	摘採21日前	—	散布	
	白星病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	摘採14日前	1回	散布(200～400ml/㎡)		
	白紋羽病		1000～2000倍	—		苗木根部浸漬 (24時間)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
	茶	網もち病	STダコニール1000	1000倍	摘採10日前	1回	散布(200～400L/10a)		
		輪斑病		700～1000倍			散布(200～400ml/㎡)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	摘採14日前				
☆	チューリップ	褐色斑点病	サンケイ エムダイファー水和剤	500倍	発病初期	8回	散布(100～300L/10a)		
			STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	無人航空機による散布 (3L/10a)		
10～30倍									
球根腐敗病		GFベンレート水和剤	100～500倍	植付前、貯蔵前	2回	球根浸漬(15～30分)			
			球根重量の 0.1～0.2%			球根粉衣			
			20倍	植付前		瞬間浸漬			
条斑病		石原フロンサイド粉剤	40kg/10a		1回/フル7回	全面土壌混和			
青かび病		サンケイ オーソサイド水和剤80	800～1000倍	球根掘取時/植付時	8回	球根浸漬			
微斑モザイク病		石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	植付前	1回/フル7回	全面土壌混和			
葉腐病			30～40kg/10a						
チンゲンサイ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時・定植時土壌混和合計 1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)			
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布			
	ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000倍		1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)			
	炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍						
	白斑病								
漬物用すいか	つる枯病	トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	塗布			
つつじ類	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)			
	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回	散布			
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回				
	カイガラムシ類	オルチオン乳剤	200倍		5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)			
		ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回	散布			
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回				
		ベニカJスプレー			6回				
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト							
	グンバイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—		散布(200～700ml/㎡)			
	ケムシ類	オルチオン乳剤	200～400倍	発生初期	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)			
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	12g/㎡	生育期(樹高2m以下)	5回	株元散布			
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	6回	散布			
		ベニカXネクストスプレー			6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回				
		ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)			
		ベニカXファインスプレー		発生初期	5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回	散布			
		ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)			
		ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布			
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト			5回	生育期株元灌注 (1L/㎡)			
		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤		250倍	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)		
		ツツジグンバイ	オルチオン乳剤	200～400倍	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)	
			GFオルトランC	—					
			GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)		
				250倍			生育期株元灌注 (1L/㎡)		
	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		1500倍	散布(200～700ml/㎡)					
	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤		12g/㎡	株元散布					
	園芸用キンチョールE		—	6回			数回断続噴射 (30cm離す)		
	スミソン乳剤		2000倍		発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回	散布		
	ベニカVフレッシュスプレー		原液						
	ベニカXネクストスプレー								
	ベニカXファインエアゾール			—				4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)
	ベニカXファインスプレー			発生初期				5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回	散布
	ベニカグリーンVスプレー			—	5回/フェン6回/ミク5回				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	つつじ類	ツツジゲンバイ	ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカマツケア	500倍	—	4回	散布(200～700L/10a)
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	原液	発生初期	6回	散布
			モスピラン液剤	500倍		5回/アセタ5回(樹幹注入1回)	散布(200～700L/10a)
		ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)
		ベニモンアオリンガ	GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	
		ルリ チュウレンジハバチ	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)
		うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元—/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布
			ベニカXファインスプレー		発病初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	
☆		褐斑病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(200～700L/10a)
	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	発生初期		5回	散布(200～700ml/㎡)	
	コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤				250倍	生育期株元灌注 (1L/㎡)
	つばき類	チャドクガ	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)
			GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)
				250倍			生育期株元灌注 (1L/㎡)
			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍			散布(200～700ml/㎡)
			スミソン乳剤	2000倍	—	6回	散布
			ベニカXスプレー	原液		—	
			ベニカX乳剤	500倍		6回	
			ベニカグリーンVスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回	
			モスピラン液剤	250倍	発生初期	5回/アセタ5回(樹幹注入1回)	散布(200～700L/10a)
		ツノロウムシ	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布
	ヨトウムシ	ベニカAスプレー	収穫7日前		2回	散布(100～300ml/㎡)	
		ベニカS乳剤		200倍			
		ベニカベジフル乳剤		300倍			
	紫斑病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫14日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(200～700ml/㎡)	
	デイゴ	デイゴヒメコバチ		ベニカ水溶剤	発生初期		5回
	てんさい	褐斑病	サンボルドー	300～600倍	—	—	散布
			STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300L/10a)
		叢根病	石原フロンサイド粉剤	育苗培土1kg 当り5～10g	は種前	1回/フル5回(は種前土壌混和・苗床灌注 合計1回、株元散布・散布合計4回)	土壌混和
	とうがらし類	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		ケラ コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和
		コナジラミ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)
		タバコガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和
			ネキリバイト	3g/㎡	収穫開始7日前	2回	株元散布
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	は種後から 2～3葉期まで	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(2L/㎡)
	とうがん	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～350L/10a)
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤		収穫3日前	3回/クロ4回(定植時までの処理1回、定植 後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
	とうき	べと病	サンケイ エムダイファー水和剤	600倍	収穫14日前	4回	散布(100L/10a)
	とうもろこし	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前		散布(100～300ml/㎡)
		アワノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍			散布
			ベニカAスプレー	原液	収穫14日前		
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	とうもろこし	オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
		カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫7日前	4回	
		ツマジロクサヨトウ					
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	株元散布	
		ムギクビレアブラムシ	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—	散布
		フザリウム菌 による病害	GFベンレート水和剤	乾燥種子重量 の0.16%	は種前	1回	種子粉衣
	とうもろこし(未成熟)	アカスジカスミカメ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	
			ベニカベジフルスプレー	原液			
		アワノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
			三明デナボン粒剤5	4～6kg/10a	収穫21日前(雄穂抽出期 ～雌穂抽出期)		散布
		ダイメイチュウ		3～6kg/10a	収穫21日前		
		ツマジロクサヨトウ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
	ビシウム・リゾクトニア菌 による病害 (苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回	種子粉衣	
	トマト	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			オルトランDX粒剤	1g/株	定植時	1回/アセフェ1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	植穴処理土壌混和
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)		1回	植溝散布・植穴処理
			家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～300ml/㎡)
			バイベニカVスプレー	原液		6回	散布
			ベニカAスプレー			3回	
			ベニカR乳剤	100～200倍			
			ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT—	株元散布
			ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回	散布
☆			ベニカS乳剤	200～300倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカグリーンVスプレー	原液			散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布
			ベニカベジフルスプレー		収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		5回	
			GFモストップジンRスプレー	原液	収穫前日	3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
			モスピラン・トップジンMスプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
			モスピラン液剤	500倍		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300L/10a)
		オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生前～発生初期	2回/還元—/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ビリ2回/ベル3回/マン3回	散布
			ベニカナチュラルスプレー				
		オオニジュウヤホシテントウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～300ml/㎡)
		オンシツコナジラミ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			ベニカR乳剤	100～200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		ケラ	家庭園芸用	サンケイダイアジノン粒剤3	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)					

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	トマト	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)	
			ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布	
			ベニカXガード粒剤	10g/株	定植時	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT—	植穴処理土壌混和	
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	2回/還元—/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ビリ2回/ベル3回/マン3回	散布	
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布	
			ベニカベジフルVスプレー		収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク3回		
			モスピラン・トップジンMスプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
				兼商モレスタン水和剤	1500～2000倍	5回		散布(100～300L/10a)
		トマトサビダニ	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)	
			ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100～300L/10a)	
			兼商モレスタン水和剤	1500～2000倍		5回		
		ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植穴処理	
			家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和	
			ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布	
		ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布	
		ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)	
			ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布	
			家庭園芸用 マラソン乳剤	2000倍	5回	散布(100～300ml/㎡)		
		ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		ホオズキカメムシ	パイベニカVスプレー	原液		6回	散布	
		うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍		収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			家庭園芸用 カリグリーン	800～1000倍			—	散布(100～300ml/㎡)
			STダコニール1000	1000倍			—	散布(100～300L/10a)
				33倍			4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	常温煙霧(10L/10a)[温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍			2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100～300L/10a)
			ベニカVフレッシュスプレー	原液			3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布
			ベニカXネクストスプレー			2回/還元—/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ビリ2回/ベル3回/マン3回		
			ベニカナチュラルスプレー			発生前～発生初期	—	
			GFモストッジンRスプレー			3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
		褐色輪紋病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
		さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍		—	散布(100～300ml/㎡)	
☆		すすかび病	STサブロー乳剤	1000倍		3回	散布(100～300L/10a)	
			STダコニール1000	33倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	常温煙霧(10L/10a)[温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]	
						散布(100～300L/10a)		
		炭疽病	GFベンレート水和剤	1000倍		—	散布(100～300L/10a)	
☆		萎凋病			定植前～定植1ヵ月後	2回/ベノ6回(種子1回、土壌灌注2回、散布・常温煙霧合計5回)	土壌灌注 (150～300ml/株)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	トマト	疫病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800～1200倍	収穫前日	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)	
			サンボルドー	300～600倍	—	—	散布	
			STダコニール1000	1000倍	収穫前日	4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000～1500倍		3回/ベンチ3回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300ml/㎡)	
		灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍		5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)	
			家庭園芸用 カリグリーン			—	散布(100～300ml/㎡)	
			STダコニール1000	1000倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
			ペニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回	散布	
☆		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	5回/ベノ6回(種子1回、土壌灌注2回、散布・常温煙霧合計5回)		散布(100～300ml/㎡)		
		菌核病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍		5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)	
☆			GFベンレート水和剤	2000倍		5回/ベノ6回(種子1回、土壌灌注2回、散布・常温煙霧合計5回)	散布(100～300ml/㎡)	
		斑点病	STダコニール1000	1000倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
		苗木枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣	
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)	
		苗木枯病 (リソクトニア菌)	STダコニール1000	1000倍	は種時、活着後 (定植14日後まで)	2回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	灌注(3L/㎡)	
		葉かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫前日	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)	
			家庭園芸用 カリグリーン			—	散布(100～300ml/㎡)	
			STサブロール乳剤	1000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)	
			STダコニール1000			4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
			家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	常温煙霧(10L/10a)[温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]	
			ペニカグリーンVスプレー			5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)	
			ペニカベジフルVスプレー	原液		3回	散布	
			GFベンレート水和剤			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク3回		
☆			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		5回/ベノ6回(種子1回、土壌灌注2回、散布・常温煙霧合計5回)	散布(100～300ml/㎡)	
			GFモストップジンRスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
			モスピラン・トップジンM スプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300ml/㎡)	
		輪紋病	STダコニール1000			4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
		とりかぶと(薬用)	白絹病	GFベンレート水和剤	種いも重量の 0.4%	植付前	1回	種いも粉衣
☆		トルコギキョウ	うどんこ病	STサブロール乳剤	1000倍	発病初期	5回	散布(100～300L/10a)
☆	斑点病		定植前日			1回	灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約4～5L)当り500ml)	
	立枯病 (フザリウム菌)			GFベンレート水和剤				
	トレビス	アブラムシ類	ペニカS乳剤	300倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ペニカベジフル乳剤	450倍				
	なし		ペニカAスプレー	原液	収穫前日	2回	散布	
☆			ペニカS乳剤	200～300倍				
			ペニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	散布(200～700ml/㎡)	
			ペニカベジフル乳剤	300～450倍				
	カメムシ類	ペニカAスプレー	原液	2回		散布		
☆		ペニカS乳剤	200倍					

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法				
	なし	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)				
			ベニカベジフル乳剤	300倍		2回					
		ケムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫14日前	3回	散布				
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(200～700ml/㎡)				
			ベニカベジフルVスプレー	原液			散布				
		コナカイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回	散布(200～700ml/㎡)				
		シンクイムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布(200～700ml/㎡)				
			ベニカS乳剤	200～300倍							
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍							
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍							
		チュウゴクナシキジラミ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	散布(200～700L/10a)				
		ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫14日前	1回					
			バロックフロアブル	2000倍		2回	散布				
		ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日		散布(200～700ml/㎡)				
			ベニカS乳剤	200倍							
			ベニカベジフル乳剤	300倍							
		うどんこ病	ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回	散布				
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	散布(200～700ml/㎡)				
		炭疽病	サンケイ	800倍	収穫3日前	9回	散布(200～700L/10a)				
		疫病	オーソサイド水和剤80	1000倍							
		紅粒がんしゅ病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布				
		黒星病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1000倍	収穫3日前	9回	散布(200～700L/10a)				
☆			STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回					
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	散布(200～700ml/㎡)				
☆		黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700L/10a)				
			トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布				
		枝枯病	GFベンレート水和剤	20倍	3月～6月	2回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	塗布(マシン油で希釈)				
		心腐れ症 (胴枯病菌)		2000～3000倍	収穫前日	4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	散布(200～700ml/㎡)				
		赤星病	サンケイ エムダイファアー水和剤	400～650倍	収穫45日前	3回	散布(200～700L/10a)				
				600～1000倍	収穫3日前	9回					
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布				
		胴枯病			剪定整枝時、病患部削り取り直後						
				GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	散布(200～700ml/㎡)			
				20倍	3月～6月	2回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	塗布(マシン油で希釈)				
		腐らん病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布				
		輪紋病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1000倍	収穫3日前	9回	散布(200～700L/10a)				
			トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布				
	GFベンレート水和剤		2000～3000倍	収穫前日	4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	散布(200～700ml/㎡)					
	なし(無袋栽培)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前		6回				
		クワコナカイガラムシ		1500倍							
		ナシゲンバイ		1000倍							
		ナシチビガ									
		ナシホソガ									
	なす	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理				
		アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)				
			オルトランDX粒剤	2g/株	定植時	1回/アセフェ1回/クワ4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	植穴処理土壌混和				
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)		1回	植溝散布・植穴処理				
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)				
			パイベニカVスプレー	原液		3回	散布				
			ベニカAスプレー	100～200倍							
			ベニカR乳剤								
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	3回/クワ4回(育苗期株元処理及び定植時の 土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布					
			ベニカXガード粒剤	5～10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計 3回)/BT—	株元散布				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	なす	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	
☆			ベニカS乳剤	200～300倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
			ベニカベジフルVスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク4回	散布
			ベニカベジフルスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	
			GFモストoppジンRスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
			モスピラン・トップジンMスプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
			モスピラン液剤	500倍		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)	散布(100～300L/10a)
		オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液		3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布
		オンシツコナジラミ	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍		3回	
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍		3回	
		ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(粒剤生育期処理2回)	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)	ア－リーセーフ	300倍	収穫前日	－	散布(150～500L/10a)
		コナジラミ類	ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布
			ベニカグリーンVスプレー			4回/フェン5回/ミク4回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
			ア－リーセーフ	300～600倍		－	散布(150～500L/10a)
		チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	2000倍		3回	散布(100～300L/10a)
		テントウムシダマシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			パイベニカVスプレー	原液		3回	散布
			ベニカAスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	
			ベニカVフレッシュスプレー			3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	
			ベニカXネクストスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍		3回	
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		ネキリムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植穴処理
			家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(粒剤生育期処理2回)	土壌混和
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	なす	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布	
		ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍		—	散布(150～500L/10a)	
			ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100～300L/10a)	
			パイベニカVスプレー	原液		5回	散布	
			パロックフロアブル	2000倍		1回	散布(100～350L/10a)	
			ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布	
			ベニカXネクストスプレー			3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回		
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)	
			GFモストップジンRスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
		ハモグリバエ類	ベニカVフレッシュスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回		
			ベニカXネクストスプレー			3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回		
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
		ミナミキイロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)	
		うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	定植後 但し、収穫前日まで	—	散布(150～500L/10a)	
			STサプロール乳剤	1000～2000倍		5回	散布(100～300L/10a)	
			STダコニール1000	1000倍		4回	常温煙霧(10L/10a)[温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]	
				33倍				
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布	
			ベニカXガード粒剤	10g/株		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BTー	株元散布	
			ベニカXネクストスプレー	原液		収穫前日	3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布
							3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	
							4回/フェン5回/ミク4回	
		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク4回						
		3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)						
		3回						
		すすかび病	STダコニール1000	1000倍	—	4回	散布(100～300ml/㎡)	
			GFワイドヒッター顆粒水和剤					
		疫病	サンボルドー	300～600倍	—	—	散布	
		灰色かび病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	4回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		褐色腐敗病	サンボルドー	500倍	—	—	散布	
			GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍	収穫前日	4回	散布(100～300ml/㎡)	
		褐紋病	GFベンレート水和剤	2000倍		3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法				
	なす	菌核病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	収穫前日	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)				
			GFベンレート水和剤	2000倍		3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)				
		黒枯病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～300L/10a)				
				2000～3000倍		散布(100～300ml/㎡)					
		半身萎凋病	GFベンレート水和剤	500倍	定植後～収穫14日前	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	土壌灌注 (200～300ml/株)				
				1000倍			土壌灌注 (400～600ml/株)				
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣				
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)				
		立枯病 (フザリウム菌)	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)				
		なたね		菌核病	1000～2000倍	収穫3日前	2回				
	なつめ	ゴマダラカミキリ	ペニカ水溶剤	4000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)				
	なばな	べと病	STダコニール1000	1000倍	出蕾前 但し、収穫21日前		散布(100～300L/10a)				
		黒斑病									
		白さび病									
		白斑病									
	なばな類	アオムシ	ペニカS乳剤	200倍	収穫前日		散布(100～300ml/㎡)				
			ペニカベジフル乳剤	300倍							
		コナガ	ペニカAスプレー	原液	収穫14日前		散布				
			ペニカS乳剤	200倍	収穫前日		散布(100～300ml/㎡)				
			ペニカベジフル乳剤	300倍							
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	定植時	1回	植溝土壌混和				
					は種時		播溝土壌混和				
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布				
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	1回	作条土壌混和					
			30～40kg/10a			全面土壌混和					
			40kg/10a			作条散布					
	なばな類(なばなを除く)	べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫60日前	3回	散布(100～300L/10a)				
		黒斑病									
		白さび病									
		白斑病									
	にがうり	アブラムシ類	ペニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)				
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		3回					
		ミナミキイロ アザミウマ	ペニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、散布3回)	散布				
			ペニカベジフルスプレー	原液		4回					
		うどんこ病	STダコニール1000	1000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ3回	散布(100～300L/10a)				
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		4回					
			兼商モレスタン水和剤								
		炭疽病	STダコニール1000	1000倍							
		つる枯病									
		べと病									
	斑点病										
	にしきぎ	ケムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	—	6回	散布(200～700ml/㎡)					
	にら	ネギネ クロバネキノコバエ	ペニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)				
		アブラムシ類		2000～4000倍							
		ネギアザミウマ	ペニカベジフルスプレー	原液			散布				
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡			株元散布				
		白絹病	石原フロンサイド粉剤	20kg/10a	収穫30日前	1回					
	にら(花茎)	アブラムシ類	ペニカ水溶剤	4000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)				
		ネギアザミウマ			株元散布						
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡		収穫3日前					
	にんじん	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布(100～300ml/㎡)				
		キアゲハ									
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫7日前まで	5回	株元散布				
		ヤサイゾウムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布(100～300ml/㎡)				
		黒葉枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	5回/TPN5回(種子への吹付処理1回)	散布(100～300L/10a)				
				12倍(乾燥種子 1kg当り60ml)	は種前	1回/TPN5回(種子への吹付処理1回)	吹付処理 (種子消毒機)				
				8倍	収穫7日前	5回/TPN5回(種子への吹付処理1回)	無人航空機による散布 (1.6L/10a)				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	にんじん	黒葉枯病	STダコニール1000	16倍	収穫7日前	5回/TPN5回(種子への吹付処理1回)	無人航空機による散布 (3.2L/10a)
	☆ にんにく	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		2回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ペル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		ネギコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	散布
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ペル4回(乳剤2回、粒剤2回)	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫90日前まで		
		さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	6回	散布(100～300L/10a)
		黄斑病					
		白斑葉枯病					
		葉枯病					
	ねぎ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	原液	収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカAスプレー		収穫7日前	3回	散布
			ベニカベジフル乳剤			450倍	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	
		アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	散布(100～300ml/㎡)
		コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
		コナジラミ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布
		シロイチモジヨトウ	ベニカAスプレー		収穫7日前	3回	
			ベニカS乳剤				200倍
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
		ネギアザミウマ	ベニカXガード粒剤	15g/㎡	収穫3日前	4回/クロ4回(定植時までの処理は1回以内)/BT—	株元散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		4回/クロ4回(定植時までの処理1回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前	3回/クロ(4回定植時までの処理4回)/ミク3回	散布
			ベニカベジフルVスプレー				
		ネギコガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布
			ベニカS乳剤	300倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		ネギハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回/クロ4回(定植時までの処理1回)	散布
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前	6回	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布
		ハダニ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布
		さび病	STサブロール乳剤	800～1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布及び無人航空機散布3回)	
		べと病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤			3回/ベンチ3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布・無人航空機散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
			萎凋病	GFベンレート水和剤	100～200倍 500倍	定植直前	1回/ペノ3回(種子粉衣1回、苗根部浸漬・灌注合計1回、散布1回)
		黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布及び無人航空機散布3回)	散布(100～300L/10a)
		小菌核腐敗病	石原フロンサイド粉剤	15kg/10a	土寄せ時 但し、収穫21日前まで	2回	株元散布
			GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回/ペノ3回(種子粉衣1回、苗根部浸漬・灌注合計1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
				100～200倍	定植直前		苗根部浸漬(5分)
				500倍	定植前		苗根部浸漬(30分)
			灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌5L)当り500ml)				
		白絹病	石原フロンサイド粉剤	15kg/10a	土寄せ時 但し、収穫21日前まで	2回	株元散布
		苗立枯病 (リゾクトニア菌)	STダコニール1000	500倍	出芽揃い後 (出芽3日後～10日後まで)	1回/TPN4回(土壌灌注1回、散布及び無人航空機散布3回)	灌注(0.5L/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	ねぎ	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	STダコニール1000	500倍	出芽揃い後 (出芽3日後～ 10日後まで)	1回/TPN4回(土壌灌注1回、散布及び無人 航空機散布3回)	灌注(セル成型育苗トレ イ1箱またはペーパー ポット1冊(30×60cm・ 使用土壌約5L)当り 0.5L	
		葉枯病		1000倍	収穫14日前	3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布及び無人 航空機散布3回)	散布(100～300L/10a)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			3回/ベンチ3回/TPN4回(土壌灌注1回、 散布・無人航空機散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
	ネクタリン	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布	
☆			ベニカVフレッシュスプレー				散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカS乳剤	200～300倍	収穫3日前		散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前		散布	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			散布(200～700ml/㎡)	
☆		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前		散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前			
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前			
		コガネムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前		散布	
		コガネムシ類(成虫)	ベニカベジフルスプレー	原液				
		シンクイムシ類	ベニカAスプレー		収穫7日前		散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカS乳剤	200～300倍				
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前			
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前			
		ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫3日前	1回	散布(200～700L/10a)	
			バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回		
		モモハモグリガ	ベニカAスプレー	原液		3回	散布	
			ベニカS乳剤	200～400倍	収穫3日前		散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍				
			ベニカベジフル乳剤	300～600倍	収穫7日前			
		ホモブシス腐敗病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫3日前			
		灰星病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	2回	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)	
		黒星病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	2回	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)	
		熱帯スイレン	アブラムシ類	ベニカマイルドスプレー	原液	発生初期	—	散布
				モスピラン・トップジンM スプレー			5回	
	のざわな	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和	
				20kg/10a			作条土壌混和	
	バーベナ	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
		アブラムシ類	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布	
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
		コナジラミ類						
		ハスモンヨトウ						
		ハダニ類						
		うどんこ病	ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布	
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
	灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布		
	パイナップル	根腐萎凋病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	3回	散布(300～400L/10a)	
	パイナップル(苗木)	パイナップル コナカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	植付前	1回	苗浸漬(10秒間)	
	はくさい	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍	収穫30日前		散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		—	植穴処理
			STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
			ベニカVフレッシュスプレー		収穫3日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後の散布2回、定植後株元散布2回)/マン3 回		
			ベニカXネクストスプレー		収穫7日前	2回/還元ー/クロ5回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回、定植後株元散布2 回)/ピリ2回/ペル5回/マン3回		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	はくさい	アオムシ	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	
			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前	散布	
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日		
			モスピラン液剤	250倍	収穫14日前	3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300L/10a)
		アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1500～2000倍	収穫30日前	1回	
			家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカVフレッシュスプレー		収穫3日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回、定植後株元散布2回)/マン3回	
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/BTー	植穴処理土壌混和
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液	収穫14日前	2回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・定植後株元散布合計3回)/チオ3回(種子処理1回、は種後2回)	散布
			カタツムリ類		—	6回/メタ6回(株元散布2回)	
		ナメトックススプレー		3g/㎡ 3kg/10a	収穫3日前	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布
		ナメナイト					
		カブラハバチ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	
		ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時	1回	土壌混和
		コオロギ	サンケイデナボン5%ベイト	3～4kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布
		コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時	1回	土壌混和
			家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1500～2000倍	収穫30日前		散布(100～300ml/㎡)
		コナガ	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	—	植穴処理
			STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回	
			ダンゴムシ	サンケイデナボン5%ベイト	3～4kg/10a	収穫21日前	3回
		ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	—	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
			ナメトックスハウス	2個/㎡	発生時		
			ナメトックス粒剤	3g/㎡	収穫3日前	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布
			ナメナイト	3kg/10a			
		ネキリムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植穴処理
			家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時		土壌混和
			サンケイデナボン5%ベイト	3～6kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布
			ネキリベイト	3g/㎡	は種時～生育初期	5回	
		ハイマダラノメイガ	ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/BTー	植穴処理土壌混和
		ハスモンヨトウ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回	散布(100～300ml/㎡)
			サンケイデナボン5%ベイト	3～6kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布
		ヨトウムシ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理
			STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	はくさい	ヨトウムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000倍		2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)
		べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
☆			STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布 及び無人航空機散布2回)	
☆			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・定植前土壌 混和1回、散布及び無人航空機散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
		黄化病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫7日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫14日前	2回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1 回、散布・定植後株元散布合計3回)/チオ3 回(種子処理1回、は種後2回)	散布
		黒斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1200倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
☆			STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布 及び無人航空機散布2回)	
☆			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・定植前土壌 混和1回、散布及び無人航空機散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	作条土壌混和
				30～40kg/10a			全面土壌混和
☆		白さび病	STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布 及び無人航空機散布2回)	散布(100～300L/10a)
☆			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・定植前土壌 混和1回、散布及び無人航空機散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
		白斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1200倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
☆			STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布 及び無人航空機散布2回)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)
☆			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・定植前土壌 混和1回、散布及び無人航空機散布2回)	
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1200倍		5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
☆	はこべ	オオタバコガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫21日前	1回	散布(100～300ml/㎡)
☆	葉ごぼう	アブラムシ類			収穫14日前	2回	
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
	葉しょうが	アワノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前		
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫30日前まで	4回	株元散布
	はすいも(葉柄)	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)
☆	ハスカップ	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	2回	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
	パセリ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫14日前	1回	散布(100～300ml/㎡)
		キアゲハ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫前日	3回	株元散布
		立枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫45日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(3L/㎡)
	葉たまねぎ	灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
		白色疫病					
		苗立枯病					
	はっか	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫前日	2回	株元散布
	はっかだいこん	ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)					
		タネバエ					
		ネキリムシ類					
	パッションフルーツ	疫病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回	散布(200～700L/10a)
		円斑病					
	はなっこりー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ3回(定植時土壌混和1回、散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
	はなみずき	アメリカシロヒトリ	ベニカX乳剤	500倍	—	6回	散布
		うどんこ病	ベニカXスプレー	原液		—	
			ベニカX乳剤	500倍		6回	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法			
	パパイヤ	ナガカタカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)			
		ヒラタカタカイガラムシ								
		黒腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前		散布(200～700L/10a)			
		炭疽病	STダコニール1000					1000倍	収穫前日	5回
	はぼたん	アオムシ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理			
			ベニカAスプレー	原液		6回	散布			
			ベニカS乳剤	200倍			—	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
			ベニカグリーンVスプレー	原液	6回			散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍		発生初期		4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理	
		オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	6回			散布			
		ベニカAスプレー	原液		—		5回/フェン6回/ミク5回	散布(100～300ml/㎡)		
☆		ベニカS乳剤	200～400倍			散布				
		ベニカグリーンVスプレー	原液	6回		散布				
		ベニカベジフル乳剤	300～600倍		発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)			
		カメムシ類	ベニカAスプレー				原液	散布		
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)			
☆			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布			
		ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布			
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)			
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布			
		ヨトウムシ類	ベニカAスプレー	原液			—	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍					5回/フェン6回/ミク5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍	散布					
		うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布			
		はまなす(果実)	ベニカAスプレー					収穫7日前	2回	散布(200～700ml/㎡)
☆			ベニカS乳剤							
			ベニカベジフル乳剤	300倍						
		ばら	アザミウマ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理		
				ベニカVフレッシュスプレー	原液		4回	散布		
				ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT—	生育期株元散布		
				ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元—/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布		
	ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回						
	ベニカ水溶剤			2000～4000倍	4回		散布(100～300ml/㎡)			
	アブラムシ類		オルチオン乳剤	200～400倍	—	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)			
			GFオルトランC	—		—	数回断続噴射 (30cm離す)			
			オルトランDX粒剤	1g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理			
			GFオルトラン液剤	250～500倍		5回	散布(100～300ml/㎡)			
			園芸用キンチョールE	—		6回	数回断続噴射 (30cm離す)			
☆			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—		散布(100～300ml/㎡)			
			パイベニカVスプレー	原液	発生初期		散布			
			ベニカR乳剤	100倍	—		散布(100～300ml/㎡)			
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	4回	散布			
			ベニカXガード粒剤	5～10g/株 (但し、100g/㎡ まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT—	生育期株元散布			
			ベニカXスプレー	原液	—	—	散布			
			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元—/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回				
			ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)			
			ベニカXファインスプレー		発生初期		散布			
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回				
			ベニカJスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回	散布(100～300ml/㎡)			
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		4回				
	ベニカナチュラルスプレー		—							
	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト		原液	4回/クロ4回/フェン6回		散布				
	GFモストップジンRSスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回						
	モスピラン・トップジンM スプレー			5回						

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
		アブラムシ類	モスピラン液剤	500倍	発生初期	5回	散布(100～300L/10a)
		オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
		クロケシツブチョッキリ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)		4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
			パイベニカVスプレー	原液		6回	散布
			ベニカR乳剤	100倍	ー		散布(100～300ml/㎡)
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
		コガネムシ類	ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
			ベニカ水溶剤	2000倍		4回	生育期株元灌注 (1L/㎡)
			ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
			パイベニカVスプレー			6回	
			ベニカR乳剤	100倍	ー		散布(100～300ml/㎡)
		コガネムシ類(成虫)	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	散布
			オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)		4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布
		コナジラミ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	散布
☆		ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	ー	発生初期	6回	【専用/ズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用/ズルにつけかえ、食入部に/ズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
		ゴマダラカミキリ 成虫	ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
			ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
		チュウレンジハバチ	GFオルトランC	ー	ー	ー	数回断続噴射 (30cm離す)
			オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
			GFオルトラン液剤	250～500倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			園芸用キンチョールE	ー		6回	数回断続噴射 (30cm離す)
			パイベニカVスプレー	原液			散布
			ベニカR乳剤	100倍	ー		散布(100～300ml/㎡)
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	4回	散布
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布
			ベニカXスプレー		ー	ー	散布
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	
			ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
			ベニカグリーンVスプレー		ー	5回/フェン6回/ミク5回	
			ベニカJスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回	
			ベニカナチュラルスプレー			ー	
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト			4回/クロ4回/フェン6回	
		ハスモンヨトウ	ベニカR乳剤	100倍	ー	6回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
			ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
		ハダニ類	園芸用キンチョールE	ー		6回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布(100～300L/10a)
			ベニカR乳剤	100倍	ー	6回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
			ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
			ベニカグリーンVスプレー		ー	5回/フェン6回/ミク5回	
			ベニカJスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回	
			ベニカナチュラルスプレー			ー	
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト			4回/クロ4回/フェン6回	
			GFモストップジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	
			ハバチ類	ベニカXファインエアゾール	ー	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)
☆	ばら						

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	ばら	ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布	
		バラシロ カイガラムシ	ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布	
		ヒラズハナアザミウマ	ベニカR乳剤	100倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		フラーバラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		—	数回断続噴射 (30cm離す)	
		うどんこ病	GFオルトランC	—			—	散布(100～300L/10a)
			STサブロー乳剤	1000倍	発病初期		5回	
☆			STダコニール1000		発病前～発病初期	6回		
☆			ベニカBT殺菌粒剤	10g/株	発病前	—	株元散布	
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	4回	散布	
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布	
			ベニカXスプレー	原液	—	—	散布	
			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回		
			ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカXファインスプレー		発病初期	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
			ベニカグリーンVスプレー		—			
			ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期	—		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
			マイローズ殺菌スプレー	原液	発生初期	—	散布	
			GFモストッジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回		
			モスピラン・トップジンM スプレー			5回		
			兼商モレスタン水和剤	20g/100㎡ (50㎡×2m)	—	10回	くん煙	
		さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	発病初期	8回	散布(100～300L/10a)	
		炭疽病						
		べと病						
☆		灰色かび病	ベニカBT殺菌粒剤	10g/株	発病前	—	株元散布	
			ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)		4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布	
			ベニカXファインスプレー	原液		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布	
		茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍 800倍	—	8回	散布(100～300L/10a)	
		黒星病	GFオルトランC	—		—	数回断続噴射 (30cm離す)	
			STサブロー乳剤	1000倍	発病初期	5回	散布(100～300L/10a)	
☆			STダコニール1000		発病前～発病初期	6回		
			家庭園芸用 トップジンMゾル		発病初期	5回		
☆			ベニカBT殺菌粒剤	10g/株	発病前	—	株元散布	
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	4回	散布	
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BTー	生育期株元散布	
			ベニカXスプレー	原液	—	—	散布	
			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回		
			ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカXファインスプレー		発病初期	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
			ベニカグリーンVスプレー		—			
			ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期	—		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
			マイローズ殺菌スプレー	原液	発生初期	—	散布	
			GFモストッジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回		
			モスピラン・トップジンM スプレー			5回		
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト		剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	5回/チオ5回	塗布	
☆		斑点病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)	
		苗立枯病	サンケイ	600倍	—	8回		
		立枯病	オーソサイド水和剤80					
	パンジー	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布	
		アブラムシ類						
			ベニカJスプレー			6回		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	パンジー	アブラムシ類	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	原液	発生初期	6回	散布	
		クロバネキノコバエ類	ベニカXネクストスプレー			4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回		
			ベニカJスプレー			6回		
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト			4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回		
		ハスモンヨトウ						
		ハダニ類						
		うどんこ病						
		灰色かび病						
	根腐病	GFベンレート水和剤	2000倍	育苗期	2回	灌注(セルトレイ(60×30cm)1冊当り500ml)		
	ピーマン	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	2g/株	定植時	1回	株元散布	
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回	散布	
			ベニカR乳剤	200倍		3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカXガード粒剤	10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)/BTー	株元散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルVスプレー	原液		2回/クロ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)/ミク4回	散布	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍			散布	
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液		2回/クロ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			5回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍		5回	散布(100～300ml/㎡)	
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡		植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)	サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	収穫前日	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)	散布(100～300ml/㎡)	
		コナジラミ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		5回	散布	
		タバコガ	ベニカAスプレー	原液			5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカS乳剤	200倍				
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍		3回	散布(100～300L/10a)	
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和	
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布	
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカR乳剤	200倍		3回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		5回		
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000倍		2回/クロ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)	散布	
			ベニカベジフルスプレー	原液		3回	散布(100～300L/10a)	
		うどんこ病	STサブロール乳剤	1000倍			常溫煙霧(10L/10a)[温 室、ガラス室、ビニール ハウス等密閉できる場 所]	
	STダコニール1000		50倍					
	パンチョTF顆粒水和剤		2000倍	2回/シフルフェ2回/トリフ5回				散布(100～300L/10a)
	ベニカベジフルVスプレー		原液	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)/ミク4回				散布
	GFベンレート水和剤		2000～3000倍	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)				散布(100～300ml/㎡)
	兼商モレスタン水和剤		20g/100㎡ (50㎡×2m)	3回				散布(100～300L/10a)
	炭疽病	STダコニール1000	1000倍				散布(100～300L/10a)	
	黒枯病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)			散布(100～300ml/㎡)	
		斑点病	STダコニール1000	1000倍	3回		散布(100～300L/10a)	
	苗立枯病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)			
		サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ2回(種子粉衣1回)	種子粉衣		
	800倍		は種後から 2～3葉期まで	2回/キャブ2回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)			
	ひいらぎもくせい	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回	散布	
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回		
		カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	ひいらぎもくせい	カイガラムシ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	散布	
		ケムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/マン6回		
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回		
		ヘリグロテントウノミハムシ	ベニカXネクストスプレー			6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/マン6回		
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回		
		うどんこ病	ベニカXネクストスプレー			6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/マン6回		
			ベニカXファインスプレー		発病初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回		
		ひえ	アワノメイガ		STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	－
	☆ 非結球はくさい	アオムシ	ベニカS乳剤	200～400倍	収穫前日	3回		
			ベニカベジフル乳剤	300～600倍				
		白斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫28日前	2回	散布(100～300L/10a)	
		アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
	非結球レタス	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	散布	
			オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
		カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	－	6回/メタ6回(散布3回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布	
		ナメクジ類	ナメトックスハウス	2個/㎡			発生時	ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置
		ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100～300ml/㎡)	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫14日前まで	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	株元散布	
		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日まで	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布	
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(100～300ml/㎡)	
☆		すそ枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300L/10a)	
☆			ビッグベイン病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
☆		べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300L/10a)	
			炭腐病	GFベンレート水和剤	2000倍		収穫14日前	散布(200～700ml/㎡)
	ひまわり	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
		タバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)	
		ハダニ類	ベニカJスプレー	原液		6回	散布	
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
		べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	－	8回	散布(100～300L/10a)	
		茎腐病						
		黒斑病						
	苗立枯病							
	立枯病							
	びやくし	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫90日前	4回	株元散布	
	びわ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回		
		カイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回		【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
		カミキリムシ類		2000倍				
		カメムシ類		2000～4000倍				
		クワカミキリ	園芸用キンチョールE	－	収穫7日前	2回	散布(200～700L/10a)	
		ミカンハダニ	バロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	3回	散布(200～700ml/㎡)	
		ごま色斑点病	GFベンレート水和剤					

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	びわ	灰斑病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫14日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ7回(塗布3回、散布3回、 灌注1回)	塗布
	びわ(葉)	クワカミキリ	園芸用キンチョールE	—	収穫7日前	3回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のホッタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
	斑入りアマドコロ	コウモリガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)
		ハマキムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	
		茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)
		斑点病					
		苗立枯病					
		立枯病					
	ふき	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	6回/メタ6回(散布・株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布	
		ナメクジ類	ナメトックスハウス	2個/㎡		発生時	ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置
			ナメトックス粒剤	3g/㎡	収穫7日	2回/メタ6回(散布・株元散布2回)	株元散布
			灰色かび病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回
		葉枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	散布(100～300ml/㎡)	
	ふじまめ	シロイチモジ マダラメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
	ぶどう	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	散布(200～700ml/㎡)
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	
		コガネムシ類				散布	
		コガネムシ類(成虫)	ベニカVフレッシュスプレー	原液		散布(200～700ml/㎡)	
		コナカイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		散布	
			ベニカベジフルスプレー	原液		散布(200～700ml/㎡)	
		チャノキヒロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		散布(200～700ml/㎡)	
		ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	—	1回	散布(200～700L/10a)
			ダニ太郎	1000～1500倍	収穫21日前		
			バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	6回	散布(200～700ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤				
		フタテンヒメコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)
		ブドウサビダニ	ダニ太郎	1000倍	収穫21日前	1回	散布(200～700L/10a)
		ブドウトラカミキリ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)
		うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		つる割病	トップジンMペースト	3倍	休眠期(萌芽前)	3回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布1回)	塗布
			GFベンレート水和剤	200～500倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			サンボルドー	600倍	—	—	散布
		芽枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		黒とう病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	収穫45日前	1回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布1回)	
			GFベンレート水和剤	2000倍		3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
				200～500倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	
		枝膨病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	200倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布1回)	塗布
		晩腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			トップジンMペースト	3倍	休眠期(萌芽前)	3回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布1回)	塗布

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	ぶどう	晩腐病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)	
				200～500倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)		
	ぶどう(小粒種)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫90日前	2回/MEP4回(収穫終了後から萌芽まで2回、萌芽後2回)		
		キンケクチフトゾウムシ成虫		1000倍				
		ハマキムシ類						
		ブドウスカシバ		1000～2000倍				
		ブドウトラカミキリ		1000倍				
		ブドウトリバ						
	ぶどう(大粒種)	アブラムシ類		1000～2000倍	収穫21日前			
		キンケクチフトゾウムシ成虫		1000倍				
		ハマキムシ類						
		ブドウスカシバ		1000～2000倍				
		ブドウトラカミキリ		1000倍				
		ブドウトリバ		1000～2000倍				
	ぶな(伐倒木)	クワイカビ類による木材腐朽	トップジンMペースト	原液	伐倒直後	1回/チオ5回	木口に塗布	
	ブラタナス	アメリカシロヒトリ	スミソン乳剤	1000～2000倍	—	6回	散布	
	プリムラ	アブラムシ類	モスピラン・トップジンMスプレー	原液	発生初期	5回		
		灰色かび病	家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍	発病初期			
				モスピラン・トップジンMスプレー	原液	発生初期	散布	
	ブルーベリー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700ml/㎡)	
		オウトウショウジョウバエ					散布	
		ケムシ類		ベニカベジフルスプレー				原液
		うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	—	散布(200～700ml/㎡)	
		すす点病	サンケイオーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	2回/キャブ5回(生育期2回、収穫終了後～落葉期3回)	散布(200～700L/10a)	
		バルデンシア葉枯病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回	散布(200～700ml/㎡)	
			灰色かび病	サンケイオーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	2回/キャブ5回(生育期2回、収穫終了後～落葉期3回)	散布(200～700L/10a)
				家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	—	散布(200～700ml/㎡)
		斑点病	サンケイオーソサイド水和剤80	500～1000倍	収穫21日前	2回/キャブ5回(生育期2回、収穫終了後～落葉期3回)	散布(200～700L/10a)	
				GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前		散布(200～700ml/㎡)
	ブロッコリー	アオムシ	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	株元散布	
			ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(定植時までの処理は1回、定植後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)	
		アザミウマ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	株元散布	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類	ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ4回(定植時までの処理1回、定植後散布3回)/BT—	植穴処理土壌混和	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時までの処理は1回、定植後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍				
		ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和	
		コナガ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			3回/クロ4回(定植時までの処理は1回、定植後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍				
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		ネキリムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	株元散布	
			家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和	
	ネキリバイト		3g/㎡	生育初期	5回	株元散布		
	ヨトウムシ	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回			
	べと病	STダコニール1000	1000倍	出蕾前 但し、収穫21日前	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布・無人航空機散布)	散布(100～300L/10a)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	ブロッコリー	べと病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	出蕾前 但し、収穫21日前	2回/ベンチ3回/TPN3回(土壌灌注1回、 散布・無人航空機散布2回)	散布(100～300ml/㎡)	
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)		
		根こぶ病	STダコニール1000	1000倍	定植時	1回/TPN3回(土壌灌注1回、散布・無人航 空機散布2回)	灌注(3L/㎡)	
			石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a 30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	作条土壌混和 全面土壌混和	
		根朽病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
	ベゴニア	アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理	
			ベニカXファインエアゾール	原液	—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		コガネムシ類(幼虫)	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理	
		うどんこ病	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)	
	ベニカXファインエアゾール		原液	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回				
	アブラムシ類	ベニカJスプレー		発生初期	6回	散布		
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト						
		GFモストップジンRスプレー					5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	
		モスピラン液剤	500倍				5回	散布(100～300L/10a)
	ペチュニア	クロバネ キノコバエ類	ベニカJスプレー	原液	6回	散布		
			MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
		ハダニ類	GFモストップジンRスプレー	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回				
		うどんこ病						
	べぼかぼちゃ(種子)	ヨトウムシ	STゼンターリ顆粒水和剤		1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
	ポインセチア	コナジラミ類	兼商モレスタン水和剤		1000～2000倍	発生初期	10回	散布(100～700L/10a)
		うどんこ病		2000倍	発病初期			
☆	ほうれんそう	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前			
			ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)		
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	2回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		4回		
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	2回	株元散布	
		ハクサイダニ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前		散布(100～300ml/㎡)	
		ホウレンソウ ケナガコナダニ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫21日前			
		萎凋病		2000倍		2回/ペノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(3L/㎡)	
	ぼたん	根黒斑病	GFベンレート水和剤	20倍	植付前	2回	苗基部浸漬(10分)	
				500倍			苗基部浸漬(16時間)	
	ホップ	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)	
	まくわうり	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍	収穫3日前	10回	散布(100～300L/10a)	
		つる枯病	トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	塗布	
	アオバハゴロモ	ベニカXネクストスプレー	発生初期		6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回	散布		
		ベニカXファインスプレー						
		アブラムシ類					ベニカXネクストスプレー	
							ベニカXファインスプレー	
	カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー						
		ベニカXファインスプレー						
	ケムシ類	ベニカVフレッシュスプレー			6回			
		ベニカXネクストスプレー			6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回			
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
		ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ6回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
	コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍	発生初期	5回	生育期株元灌注 (1L/㎡)		
			250～500倍			散布(200～700ml/㎡)		
	ミノウスバ	ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ6回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
	うどんこ病	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	発生初期	2回	散布(100～300L/10a)		
		ベニカVフレッシュスプレー	原液		6回			
		ベニカXネクストスプレー		発病初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回			
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
	マリーゴールド	アブラムシ類		ベニカグリーンVスプレー	—	—	5回/フェン6回/ミク5回	
		ハスモンヨトウ						

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	マリーゴールド	ハモグリバエ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
	マルメロ	ごま色斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	4回	散布(200～700L/10a)	
		黒点病	サンケイ オーソサイド水和剤80		収穫14日前	6回		
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ9回(塗布3回、散布6回)	塗布	
		マンゴー	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
	コナカイガラムシ類							
	チャノキイロアザミウマ		ベニカR乳剤	100倍	収穫14日前	2回/フェン7回(噴射5回、散布2回)	散布(200～700L/10a)	
	ハダニ類		ダニ太郎	1000倍	収穫7日前	1回		
			パロックフロアブル	2000倍		2回		
	炭疽病		サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍		3回		
	実えんどう	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
	みかん	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫14日前	5回/MEP5回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)	
		カメムシ類		1000倍				
		コアオハナムグリ						
		サンホーゼ カイガラムシ						
		チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700L/10a)	
		ハダニ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	5回/MEP5回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)	
		ミカンサビダニ	パロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	散布(200～700L/10a)	
			兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫7日前	3回		
		ミカンハダニ	パロックフロアブル	2000～3000倍	収穫前日	2回		
		そうか病	家庭園芸用 トップジンMゾル	700～1000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人航空機散布合計5回)	散布(200～700ml/㎡)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回		
		灰色かび病	サンケイ エムダイファー水和剤	600～800倍	収穫60日前	2回	散布(200～700L/10a)	
		黒点病						
		小黒点病						
		貯蔵病害(白かび病)	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)	
		貯蔵病害(炭疽病)		4000～6000倍				
		貯蔵病害(黒斑病)						
		貯蔵病害(軸腐病)	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000～2000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)	
		貯蔵病害(青かび病)	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000～2000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)	
		貯蔵病害(緑かび病)	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000～2000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)	
		みしまさいこ	炭疽病	STダコニール1000	800倍	収穫30日前	3回	散布(100～300L/10a)
	みずな	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	散布		
			ベニカS乳剤	200倍		散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍		散布		
			ベニカAスプレー	原液		散布		
		アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	3回		
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)/マン3回	散布	
		ベニカVフレッシュスプレー						
		ダイコンハムシ	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	散布	
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカAスプレー	原液			散布	
		ベニカベジフル乳剤	450倍	散布(100～300ml/㎡)				
		炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍	は種前	1回/ペノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	全面土壌混和	
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a		1回		
		白斑病	GFベンレート水和剤	4000倍		1回/ペノ2回(種子粉衣1回、散布1回)		散布(100～300ml/㎡)
		立枯病	STダコニール1000	1000倍		は種時		1回
		みつば	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
				ベニカベジフルスプレー	原液			散布
	ハダニ類		パロックフロアブル	3000倍	収穫前日 (伏せ込み栽培は 伏せ込み前まで)	2回	散布(100～300L/10a)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	みつば	べと病	STダコニール1000	1000倍	根株養成期 (収穫75日前)	3回	散布(100～300L/10a)
		菌核病	GFベンレート水和剤	種子重量0.5%	は種前	1回	種子粉衣
				500倍			種子浸漬(24時間)
	☆	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			パイベニカVスプレー	原液		6回	散布
			ベニカAスプレー			3回/ベル4回(株元散布1回、散布及び噴射3回)	
			ベニカVフレッシュスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT—	株元散布
			ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン1回/メバニ4回	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍		3回/ベル4回(株元散布1回、散布及び噴射は合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカグリーンVスプレー	原液		1回/フェン1回/ミク3回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布
			ベニカベジフルスプレー		収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回/ベル4回(株元散布1回、散布・噴射3回)	散布(100～300ml/㎡)
		オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生前～発生初期	2回/還元ー/クロ4回/ピリ2回/ベル4回/マン3回	散布
			ベニカナチュラルスプレー			—	
		オンシツコナジラミ	ベニカAスプレー	300～450倍	収穫前日	3回/ベル4回(株元散布1回、散布及び噴射3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤			—	散布(150～500L/10a)
		ミニトマト	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布
			ベニカVフレッシュスプレー	原液		—	散布(150～500L/10a)
			ベニカXガード粒剤	10g/株	定植時	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT—	植穴処理土壌混和
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	2回/還元ー/クロ4回/ピリ2回/ベル4回/マン3回	散布
			ベニカXファインスプレー			1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン1回/メバニ4回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布
			ベニカベジフルVスプレー		収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク3回	
		トマトサビダニ	アーリーセーフ	300～600倍		—	散布(150～500L/10a)
			ダニ太郎	1000倍	1回	散布(100～300L/10a)	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	1回/ベル4回(株元散布1回、散布・噴射3回)	株元散布
		ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布
		ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100～300L/10a)
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	散布
		ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー		収穫前日	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン1回/メバニ4回	
			ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
		ホオズキカメムシ	パイベニカVスプレー	原液		6回	散布
			アーリーセーフ	300～600倍		—	散布(150～500L/10a)
			家庭園芸用 カリグリーン	800～1000倍		—	散布(100～300ml/㎡)
			STダコニール1000	1000倍		2回	散布(100～300L/10a)
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	
		うどんこ病	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布
			ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期	—	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	ミニトマト	褐色輪紋病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	2回	散布(100～300L/10a)
		さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍		—	散布(100～300ml/㎡)
		すすかび病	STダコニール1000	1000倍		2回	散布(100～300L/10a)
		炭疽病					
☆		萎凋病	GFベンレート水和剤		定植前～定植1カ月後	2回/ベノ6回(種子1回、土壌灌注2回、散布3回)	土壌灌注 (150～300ml/株)
		疫病	STダコニール1000	収穫前日	2回	散布(100～300L/10a)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤		1500倍	2回/ベンチ3回/TPN2回	散布(100～300ml/㎡)
		灰色かび病	家庭園芸用 カリグリーン		800倍	—	散布
			STダコニール1000		1000倍	2回	
			ベニカXファインスプレー		原液	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン1回/メパニ4回	
☆			GFベンレート水和剤		2000～3000倍	3回/ベノ6回(種子1回、土壌灌注2回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
☆			2000倍		2回	散布(100～300L/10a)	
		菌核病	STダコニール1000		1000倍	—	散布(100～300ml/㎡)
		斑点病	家庭園芸用 カリグリーン		800倍	2回	散布(100～300L/10a)
		葉かび病	STダコニール1000		1000倍	—	散布
			ベニカグリーンVスプレー		原液	1回/フェン1回/ミク3回	
			ベニカベジフルVスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク3回	
☆			GFベンレート水和剤		2000～3000倍	3回/ベノ6回(種子1回、土壌灌注2回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
		輪紋病	STダコニール1000		1000倍	2回	
	みやこわすれ	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)
		根腐病					
		苗立枯病					
		立枯病					
	みょうが(花穂)	ナスコナ カイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡) 花穂の発生期はマルチフィルム被覆により 散布液が直接花穂に 飛散しない状態で使用
		ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍			散布、花穂発生期には マルチフィルム被覆し、 散布液が花穂に飛散し ない状態で使用
		いもち病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫3日前		散布(100～300ml/㎡) 花穂に飛散しない状態
		紋枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	4回	散布(100～300L/10a)
		葉枯病					
	みょうが(茎葉)	ナスコナ カイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	みょうが(花穂)の収穫前日まで 但し、花穂を収穫しない場合は開花期終了まで	3回	散布(100～300ml/㎡)
		ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍			散布(100～300L/10a)
		いもち病	GFベンレート水和剤	2000倍	花穂収穫3日前又は開花期終了まで		散布(100～300ml/㎡)
		紋枯病	STダコニール1000	1000倍	みょうが(花穂)収穫14日前まで 但し、花穂を収穫しない場合は開花期終了まで	4回	散布(100～300L/10a)
		葉枯病					
	麦類	うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	500倍	収穫前日	—	散布(60～150ml/㎡)
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫14日前	2回/シフルフェ2回/トリフ3回(種子粉衣1回)	散布(60～150L/10a)
	麦類(小麦を除く)	雪腐病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	根雪前	1回	散布(60～150ml/㎡)
	メキャベツ	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前		全面土壌混和
	メロン	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液		4回	散布
			ベニカR乳剤	100～200倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカVフレッシュスプレー	原液			
			ベニカXネクストスプレー			2回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ビリ2回/ベル5回/マン3回	
			ベニカS乳剤	200～300倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
☆		アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	

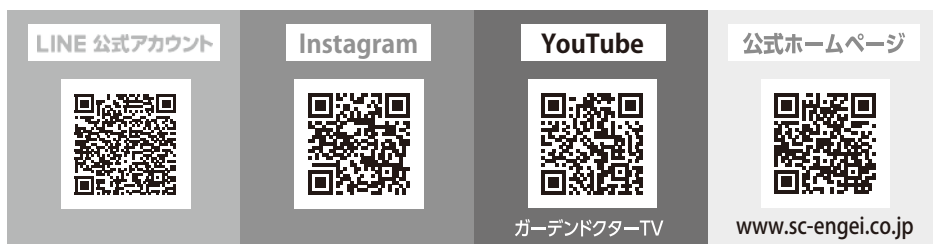
	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	メロン	ウリハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		3回	
		ウリハムシ幼虫	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和
		ケラ					
		コガネムシ類(幼虫)					
		コナジラミ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
		タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和
		ネキリムシ類					
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100～300L/10a)
			バロックフロアブル	2000倍		2回	散布(100～350L/10a)
			ベニカR乳剤	100～200倍		4回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	
		ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
		ミナミキイロアザミウマ					
		うどんこ病	STサブロール乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	700倍		5回	
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫前日	2回/シフルフェ2回/トリフ5回	
			兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍	収穫3日前	10回	
		100g/10a		常温煙霧(5L/10a)			
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400～800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
		つる枯病		600倍			
			STダコニール1000	1000倍	収穫3日前	5回	
			トップジンMペースト	原液	発病初期 (収穫21日前)	1回/チオ5回(種子処理1回、塗布1回、散布3回)	塗布
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
		べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	700～1000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍			
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)
☆	もも	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	6回	散布
			ベニカR乳剤	100～200倍	収穫前日	5回/フェン10回(噴射5回、散布5回)	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍		6回	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	
			ベニカベジフルスプレー	原液		6回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回	散布(200～700ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回/MEP6回(樹幹処理1回)	
		カイガラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカS乳剤	200倍		6回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ3回/ミク4回	
			ベニカベジフル乳剤	300倍		6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフルVスプレー	原液		3回	
		クビアカツヤカミキリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	成虫発生初期 但し、収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫7日前	3回	
		クワシロカイガラムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布
		コガネムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫7日前	3回	
		コガネムシ類(成虫)	ベニカベジフルスプレー	原液		6回	散布(200～700ml/㎡)
		シンクイムシ類	ベニカAスプレー		収穫前日	5回/フェン10回(噴射5回、散布5回)	
			ベニカR乳剤	100～200倍		6回	
			ベニカS乳剤	200～300倍	収穫7日前	3回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		6回/MEP6回(樹幹処理1回)	
		シンクイムシ類	ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	
		ナシヒメシンクイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	もも	ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫前日	1回	散布(200～700L/10a)
			バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回	散布(200～700ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤			5回	
		ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液		6回	散布
			ベニカS乳剤	300倍	散布(200～700ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		モモサビダニ	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(200～700L/10a)
			バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回	
		モモシロイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)
		モモハモグリガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	6回	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカR乳剤	100～200倍	収穫前日	5回/フェン10回(噴射5回、散布5回)	
			ベニカS乳剤	200～400倍	収穫7日前	6回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	
			ベニカベジフル乳剤	300～600倍		6回	
		うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回	散布(200～700L/10a)
		灰星病	STサブロール乳剤	800～1000倍		5回	
			STダコニール1000	1000倍		6回	
			家庭園芸用 トップジンMゾル	700倍		6回/チオ10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回	
		黒星病	STダコニール1000	1000倍		6回	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回	
		縮葉病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発芽前	4回	散布(200～700L/10a)
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)	塗布
	もりあざみ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫7日前まで	3回	株元散布
		ステムフィリウム 葉枯症	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前		散布(100～300L/10a)
	モロヘイヤ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類					
		カメムシ類					
		マメコガネ					
	やなぎ	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	2000倍	発生初期	10回	散布(100～700L/10a)
		うどんこ病			発病初期		
	やまのいも	アザミウマ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	1回	
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(植付時までの処理1回、 植付後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布
☆					植付前		土壌表面散布
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布(100～300L/10a)
		ヤマノイモコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		収穫45日前		散布(100～300ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	6回	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(植付前1回、植付後3回)	散布(100～300ml/㎡)
		つる枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	6回	散布(100～300L/10a)
		葉渋病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(植付前1回、植付後3回)	散布(100～300ml/㎡)
	やまのいも(むかご)	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	6回	散布(100～300L/10a)
		つる枯病					
		葉渋病					
	ヤングコーン	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫14日前まで	4回	株元散布
	ゆうがお	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300L/10a)
		炭疽病					
		べと病					

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	ゆきやなぎ	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	—	8回	散布(200～700L/10a)
	ゆり	アブラムシ類	モスピラン液剤	500倍	発生初期	5回	散布(100～300L/10a)
		茎腐症 (リゾーブス菌による)	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/フル3回	全面土壌混和
☆		斑点病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)
		腐敗病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400倍	植付前または貯蔵前	1回/キャブ8回	30分間球根浸漬
☆		葉枯病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)
			家庭園芸用 トップジンMゾル		発病初期	5回	
	らっかせい	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫7日前	3回	株元散布
		そうか病	GFベンレート水和剤	2000倍		4回/ペノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)
		褐斑病	STダコニール1000	500倍	収穫14日前	4回	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫7日前	4回/ペノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)
		茎腐病		2000倍			
		黒渋病		2000～3000倍			
		白絹病	石原フロンサイド粉剤	20kg/10a	収穫45日前	1回	株元散布
	らっきょう	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	2回/MEP3回(植付前1回、植付後2回)	散布(100～300ml/㎡)
		ネダニ類			植付前	1回/MEP3回(植付前1回、植付後2回)	30分間種球浸漬
		灰色かび病	STダコニール1000		収穫14日前	3回	散布(100～300L/10a)
		乾腐病	GFベンレート水和剤	500倍	植付直前	1回	種球浸漬(30分)
		白色疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
	リアトリス	ハマキムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	
	リーフレタス	アブラムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回、定植後株元散布2回)/マン3回	散布
			ベニカXネクストスプレー		収穫14日前	2回/還元ー/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/ピリ2回/ペル5回/マン3回	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		2回	散布(100～300ml/㎡)
		ヨトウムシ					
	りんご	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日		散布
			ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫7日前		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/マラ5回(休眠期から芽出直後1回)	
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)
		ギンモンハモグリガ					散布
		キンモンホソガ					
		ケムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	散布
			ベニカベジフルスプレー				
		コガネムシ類(成虫)	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)
		コナカイガラムシ類					
		シンクイムシ類					
		ナシグンバイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前		
		ナシヒメシンクイ					
		ナミハダニ	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫前日	1回	散布(200～700L/10a)
			バロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	2回	
		ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	収穫前日	—	散布(200～700ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/マラ5回(休眠期から芽出直後1回)	
		ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布
			ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	—	
		ヒメボクトウ	園芸用キンチョールE	—	収穫後から摘果期	2回/ペル4回(散布2回、噴射2回)	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部(ノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
		モモンシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
		リンゴハダニ	ダニ太郎		収穫前日	1回	散布(200～700L/10a)
			バロックフロアブル	2000～3000倍	収穫14日前	2回	
		リンゴワタムシ	ベニカ水溶剤		収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/マラ5回(休眠期から芽出直後1回)	散布(200～700ml/㎡)
		うどんこ病	パンチョTF顆粒水和剤		収穫7日前	2回/シフルフェ2回/トリフ3回	散布(200～700L/10a)
			ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期	—	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
	りんご	うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)		
		すす点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍		6回	散布(200～700L/10a)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)		
		すす斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍		6回	散布(200～700L/10a)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)		
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍		6回	散布(200～700L/10a)		
		モニリア病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700ml/㎡)		
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	4回		散布(200～700ml/㎡)	
		褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍		6回	散布(200～700L/10a)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)		
		黒星病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1000倍		6回	散布(200～700L/10a)		
			STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回			
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)		
		黒点病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫30日前	1回	散布(200～700L/10a)		
			サンケイ オーソサイド水和剤80	800～1200倍	収穫前日	6回			
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)		
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ10回(塗布3回、 灌注1回、 散布6回)	塗布		
		斑点落葉病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	6回	散布(200～700L/10a)		
			STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回			
		腐らん病	トップジンMペースト	原液	剪定時、 病患部削り取り直後	3回/チオ10回(塗布3回、 灌注1回、 散布6回)	塗布		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)		
		輪紋病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍		6回	散布(200～700L/10a)		
			トップジンMペースト	原液	剪定時、 病患部削り取り直後	3回/チオ10回(塗布3回、 灌注1回、 散布6回)	塗布		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)		
	りんご(苗木)	白紋羽病	GFベンレート水和剤	1000倍	植付直前	—	根部浸漬(10～30分)		
	りんどう	ハダニ類			ダニ太郎	開花前	1回	散布(100～300L/10a)	
		ヒラズハナアザミウマ			家庭園芸用スミチオン乳剤	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		花腐菌核病	家庭園芸用 トップジンMゾル		収穫前日	5回	散布(100～700L/10a)		
			GFベンレート水和剤	3000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)		
☆		褐斑病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	8回	散布(100～300L/10a)		
		茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—				
		苗立枯病							
☆		葉枯病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期			6回	
		立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—			8回	
	レタス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回、定植後株元散布2回)			
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布		
			ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回			
			ベニカVフレッシュスプレー		収穫7日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後の散布2回、定植後株元散布2回)/マン3 回			
			ベニカXネクストスプレー			2回/還元ー/クロ5回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回、定植後株元散布2 回)/ピリ2回/ベル5回/マン3回			
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前	5回			
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前				
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	2回/アセタ4回(粒剤の株元散布1回、散布3 回)/チオ4回(種子処理1回、灌注1回、散布 2回)	散布		
		オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)		
		カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	収穫14日	3回/メタ6回(散布・株元散布3回、株元散布 2回)	散布		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	レタス	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	—	6回/メタ6回(散布・株元散布3回、株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
			ナメトックス粒剤	1～3g/㎡	収穫14日前	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回、株元散布のみは2回)	株元散布
			ナメナイト	1～3kg/10a			
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	は種時、植付時	2回	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)			植付前		
		ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	収穫14日	3回/メタ6回(散布・株元散布3回、株元散布2回)	散布
					—	6回/メタ6回(散布・株元散布3回、株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
			ナメトックスハウス	2個/㎡	発生時		2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回、株元散布のみは2回)
			ナメトックス粒剤	1～3g/㎡	収穫14日前		
		ナメナイト	1～3kg/10a				
		ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	は種時、植付時	2回	土壌混和
					ネキリバイト	3g/㎡	生育初期
		ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元ー/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/ピリ2回/ベル5回/マン3回	散布
		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前		
☆		すそ枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN5回(土壌灌注2回、散布及び無人航空機散布3回)	散布(100～300L/10a)
			石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫14日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)
☆		ビッグベイン病	STダコニール1000	1000倍	収穫42日前	3回/TPN5回(土壌灌注2回、散布及び無人航空機散布3回)	灌注(1.5～3L/㎡)
			石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
☆		べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN5回(土壌灌注2回、散布及び無人航空機散布3回)	散布(100～300L/10a)
☆		灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)
		菌核病	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	2回/アセタ4回(粒剤の株元散布1回、散布3回)/チオ4回(種子処理1回、灌注1回、散布2回)	散布
	わけぎ	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
		タネバエ					
		ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液			収穫7日前
			ベニカベジフルVスプレー				
		ネギハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布
		さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100～300L/10a)
		べと病					
		萎凋病	GFベンレート水和剤	500倍	植付前	1回	種球浸漬(30分)
		黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100～300L/10a)
		小菌核腐敗病					
		苗立枯病 (リゾクトニア菌)		500倍	出芽揃い後(出芽3日後～10日後まで)	1回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	灌注(0.5L/㎡)
		葉枯病		1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100～300L/10a)



住友化学園芸株式会社

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 1-8
●商品についてのお問い合わせ先 TEL03-3663-1128



この印刷物はサステナブルな社会の実現を目指して、適切に管理された森林およびその他の管理された供給源由来のFSC®認証紙を使用し、Scope1とScope2のCO₂排出量を実質ゼロにしたカーボンゼロプリント工場で印刷しています。

この印刷物の記載内容は2024年10月31日現在の内容です。

24.10.31